JETS COMICS
1
ラブホいこうよ♥
鬼ノ仁
Kinohitoshi Presents
ラブホいこうよ♥
Cover Illustration:Kinchitoshi Cover Design:fabric engine
ラブホいこうよ♥①
鬼ノ仁
白泉社
4491

ISBN978-4-592-14491-5

C9979 ¥552E

9784592144915

定価 本体552円+税

1929979005528

雑誌44325－37

白泉社

産まれてこのかた彼女ナシ右手が恋人の達也。そんな彼にもついに本当の恋人が！
童貞卒業を期待する達也。しかし、カワイイ彼女・可織にはある大きなヒミツが……!!?
ラブホが舞台のラブコメマンガをちょっぴり(?)エッチにお贈りします♥

WELCOME TO THE HOTEL SHIKIORIORI

ヤングアニマル ANIMAL
毎月第2・第4金曜日発売

ヤングアニマル 嵐
毎月第1金曜日発売

ラブホいこうよ♡1
鬼ノ仁
白泉社

鬼ノ仁

Kinohitoshi Presents

JETS COMICS 1

ラブホいこ♡

Contents

PROLOGUE
— 3 —

Stay.1
ラブホとブーケと雪女
— 36 —

Stay.2
みんなでお菓子でホワイトデー
— 61 —

Stay.3
ねえ！ちゃんとしないと！新生活！
— 85 —

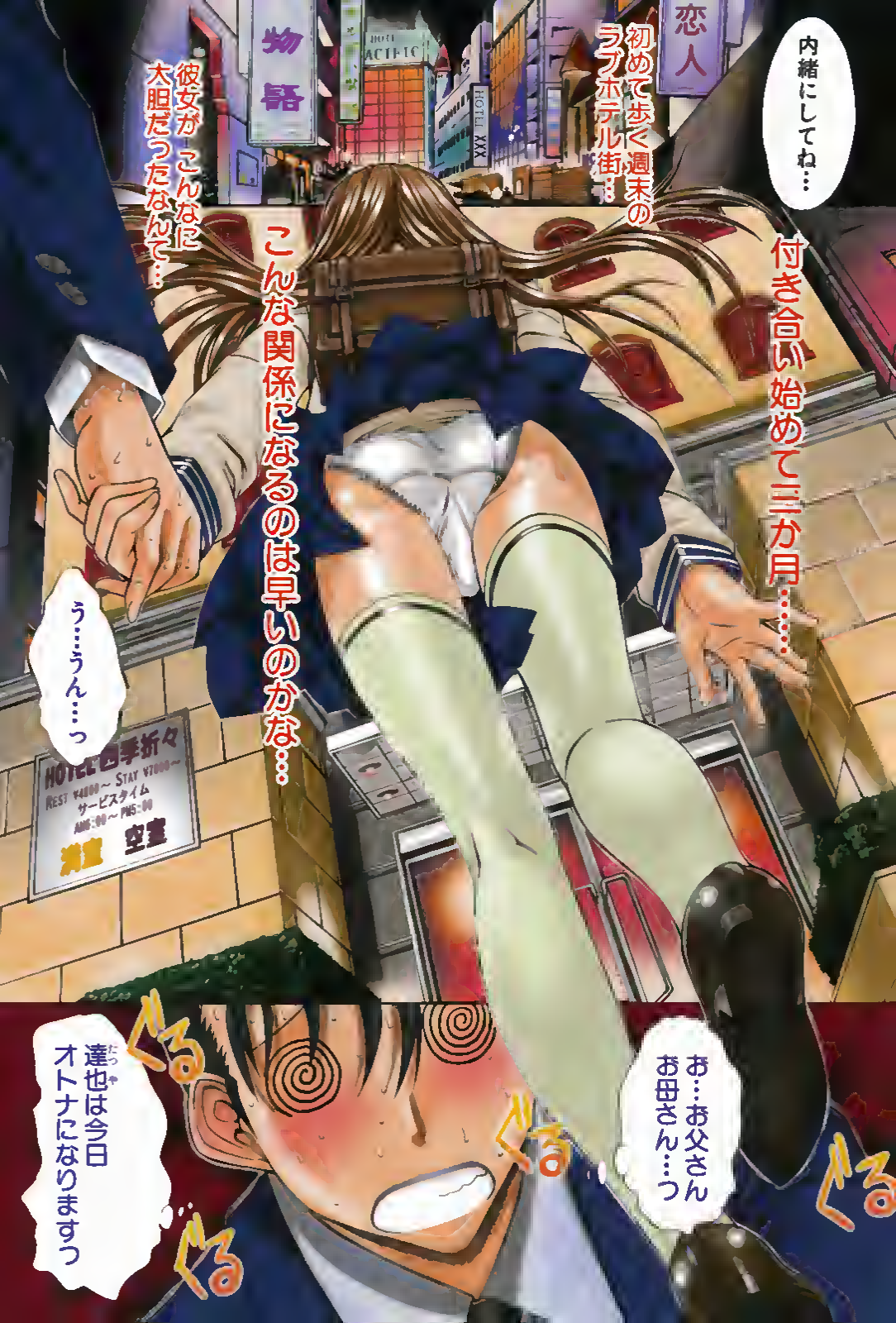
Stay.4
退院・引退・最終回！？
— 109 —

Stay.5
サンサン ムラムラ 夏の海
— 134 —

Stay.6
リゾートラブホでゆう！ゆう！ゆう！
— 159 —

Stay.7
秋はほんのりしんみりと
— 183 —

愛情表現Ⅱ
— 207 —

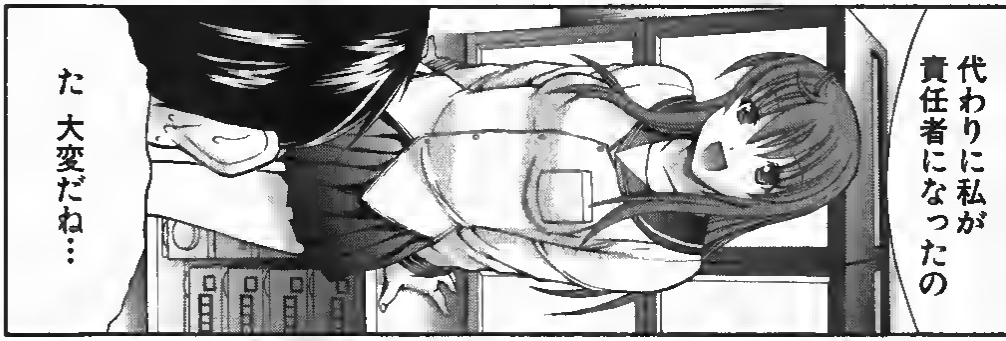

恋人
物語
内緒にしてね…
付き合い始めて三か月……
初めて歩く週末のラブホテル街…
彼女が こんなに大胆だったなんて…
こんな関係になるのは早いのかな…
HOTEL 四季折々
REST ¥4000～ STAY ¥7000～
サービスタイム
AM8:00～PM5:00
満室 空室
う…うん…っ
お…お父さん
お母さん…っ
くる
くる
くる
達也は今日
オトナになりますっ

お帰りー 可織お姉ちゃん
ただいま 沙織
FRONT
えぇ――っ!!
PROLOGUE
Kinohitoshi Presents
ラブホいこうよ♡

ふふ…っ
びっくりした？
…びっくり
したよ…
このラブホテルが
私達の家なの
今フロント
やってるのが
妹の沙織ね
ども…
ど…どうも…
姉とはどこまで？
な…
何も…
もおっ
仕事しなさいっ

そ そうだったんだ…
今はおばあちゃんが全部仕切ってるんだけど入院しちゃって…
GoodFeel

おじいちゃんおばあちゃんが若い頃からこのラブホテルやっててね…
ボーン
あ 両親は私が小さい時に亡くなったから顔も覚えてないんだけど


代わりに私が責任者になったの
た 大変だね…

特に週末はね…人手が足りないんだけどなかなか従業員さんが居つかなくて…
え……

さっきも一人辞めちゃったよ
ええ――っそうなの!?

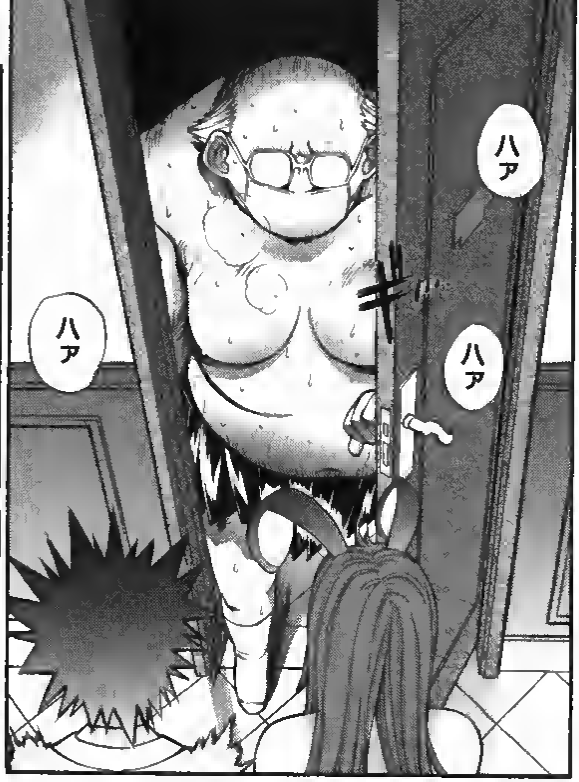
そう……
う……っ
Pearl W
て……
て……？
て……っ
て……っ？
手伝おうか…
え――っ
ほんと――!?
はは！
じゃあ すぐに
着がえて――
巻き込まれて
しまった……
すごい…

はあぁ…
手伝うとは
言ったものの…
まさかラブホで仕事
するハメになるなんて…
整理整頓
大人になれると
思ったのに…
口実作って
帰ろうかな…
とぼとぼ…
着替えたよー
ちゃ
ん！

あ
かっ……
すご――い
良く似合ってるね
かわいい…
はい
はい
分かりました
すぐお持ちます
何だかやる気が出てきたぞ!!
そ…それってここの制服?
うん
特別にね
お姉ちゃん
お仕事だよ
ちん☆

5号室に
ポラ持ってって
よしきたー
ぴょん
ぴょん
あ…あの…
僕は何を…
達也君？ 一緒に行こ
ぼ…僕も…!?
#5
大丈夫だよ カメラ
渡すだけだから
15
う…うん…
お客様——
カメラお持ち
しました——
ゴッ
ゴッ
ハァ
ハァ

お待たせしましたカメラですー


ハァ
ハァ
ハァ

ん?
ん
ん
ぽそぽそ

中に入って欲しいって
おじゃましまーす
えええ――っ

ハァ
ハァ
ハァ
お…おいてかないで…

くるり
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
……カ…

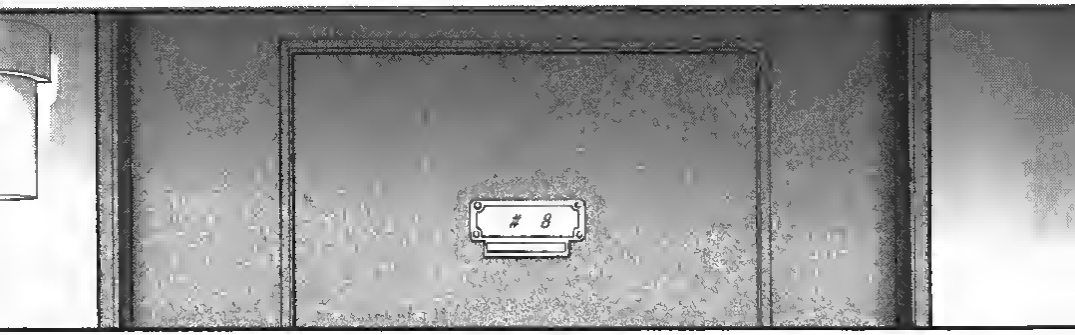
カメラは!?
はいっ
こちらに
女王様
じゃあ お前の
恥ずかしい体
撮ってもらいな
はいっ
じゃ 君
頼むよ
ぼっ…
僕ですか!?
わ――っ
頼むよじゃないだろ
お願いしますだろー
このクソハゲ!デブ!
オオアリクイ!!
も…申し訳ありません
店員さんお願いします
私の恥ずかしい写真を
撮って下さいッ!!

はい――
撮りますねー
わーご立派ですね――
ほほほそれほどでもなくってよ！
か…可織ちゃん…
こ…こんな面があったなんて…
はい
チ――ズ♡

お姉ちゃん 8号室のお客がすぐ来てくれって
ごめん 私3号室にキュウリと大根持ってくの

ぐっ
たー

達也君 行ってくれる?
えっ…ひっ… 一人で…!?


#8

今度は一体 何をさせられるんだ…
僕一人で どうしろと…

失礼しま…
あ

ちょっと君！
早〜なんとかしなさい！
……は？
これよ これ…
さっき借りたこれ
スイッチ入れても
フニャフニャなのよ！
さっさと使えるように
してちょうだい!!

は…はいっ
お待ち下さいっ
…とは言ったものの…

こ…こんなの見るのも触るのも初めてなんだけど……
しかも装着中…

うう…
もぞ
ひいっ!!

こわいっ!
こわいよー
早く帰りたいよー

ばか…
あ…っ?

こ…これか？
MAX
電池が逆になってる…
これを入れ直せば…
カチッ☆
ちょっと！まだなの!?
あぁっ!?
あ
あ
あ
あ——っ!!

はあっ
け……警部っ…
お…大き…く…
なりま…したぁ…
い…今すぐ…入れて…んん…
はあ
ずる
うぅ～～
うう～～
差し上げ…ますっ…からぁ…
ずる
ずる
はあ
はあ
ぢ…ぢゆっくりっ
おおおo
ひいいいい～～～～
ぢ…ぢゆっくりっ

はあああ～…
ひどい目にあった…
ただいま…
あれ？
いない…
…おことわり
します
姉ちゃん…
ワシら
客やで？
ああ…？
姉ちゃん ワシらに
意見するんか？
あの…機材持ち込みや
多人数での利用は
困ります…
う…うわあ…
や…
やばそうな
人達と…
も…も…
揉めてるよ…

AV撮影まがいの方の入店はお断りしていますので…
カントクー時間ないですよー
早くやっちゃいましょうよー
AV？ そんなん撮るつもり全然なかったけど…言われると撮りたくなってきたなあ…
子役で出演させてやるか!? んん!?
!
ぱりん
んん？
手出しやがった！ 客に手出しやがった！
ガキが生意気するんやないで！
!

営業妨害です…
け…警察呼びますよ…
べろーん
なんじゃ お前…
…まあ 待て…
時間もったいな!…
他 行こか…
チッ
覚えてろ…
今度は客で来たるわ……
安くしてえな…
兄ちゃん…

達也君
ありがとー
いいとこ
あるじゃん…
きゃーっ
最低…
TRRRRRR
わ…わざとじゃないよ
わざとじゃ…
いいよ別に
どっちでも
はい お待たせしました
はい…はい…ご注文
承りました
ちゅっ☆
その調子で
引き続き…
お仕事
よろしくー
ちゅ☆

お？
ずっ
あんたーその人店員さん…
いやー
ぐぐぐ…

はーい お嬢さん方 おつかれさん
後は私らが 引き継ぐから ゆっくりお休み
は――い

達也君 燃え尽きてる場合じゃ ないよ 着替えなきゃ
あ――…

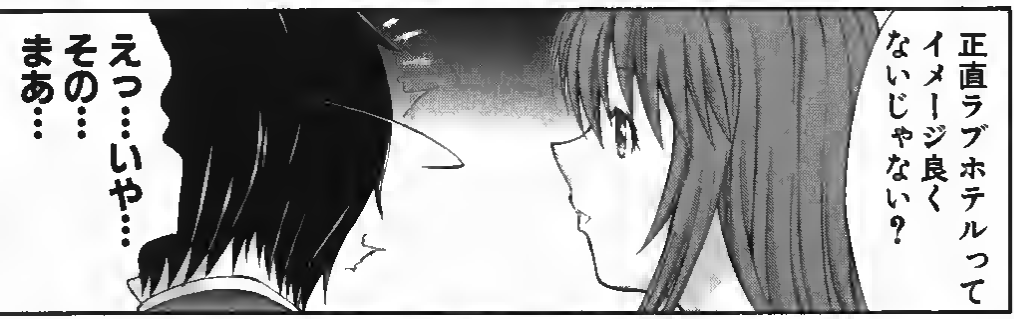
おつかれさま
つ……かれた…あ
だよねー ごめんね
こんな状態だから
デートも出来なくて
そ…そんなこと
気にしなくていいよ…
僕も状況が
分かって
良かったよ…
今後も
手伝ってくれって
言われたら
どうしよう…

入って…ここが私と妹の部屋…
元は客室だから落ち着かないかもしれないけど…
鏡張り…
そのへん座っててコーヒーでもいれるね
…回転ベッド…
これは確かに落ち着かない……
んっ

こんな部屋だから
友達も呼べなくて…
やっぱり恥ずかしい
じゃない？
…いい部屋だと
思うよ…
じー
あは ありがと
親戚はラブホテルに住むなんて
おかしい 教育上良くないから
さっさと潰して引っ越せって
いつも言うのよ——
それは…
そうだろうな…
よっ
お？

ま…回ってる…
回転ベッド使っちゃ
ダメって条例が
出来てから
両親がこの部屋
使ってたんだって
だからここは両親の
思い出の部屋なの

このベッドの上で
私達姉妹が
出来たのかもね
え……？
そ……
そんなこと
言われると…
ラブホテルの一室で2人きり…
ムラムラしてきちゃうよ…


正直ラブホテルって
イメージ良く
ないじゃない？
えっ…いや…
その…
まあ…

でも子供の頃からずっと
ここに住んでたし…
おばあちゃんの代からやってる
このホテルを潰したくないんだ
……

両親のこと 覚えてないけど思い出が詰まってる場所だから
このまま続けていきたい…
…変かなぁ？
いや…気持ちは分かる…気がするよ…
うふ
ありがと

ん――っ
おばあちゃんが
退院するまで
しっかりしなきゃ…
おばあさんはいつ
退院するの？
ん――…ちょっと
先かもね…
やっぱり男手があった方が
いいかな…？
う……っ!!
い……
い……？
い……
い……っ？

惚れた弱み
いつでも手伝うよ…
ほんと!?やったー!!
キラ！
これバイト代ね
ゆン♥
ん……？
このくらいじゃ足りないかな？

ぎゅうぅ
足り…
足りな…っ
足りない…っ!!
いや……
充分さ…

［PROLOGUE　おわり］

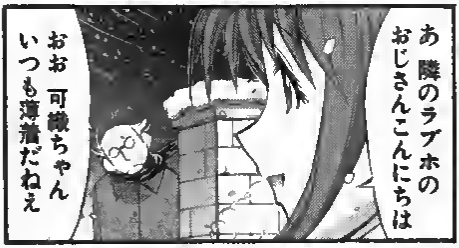
鋼の女 IRON MAIDEN アイロンメイデン
さっちー 第0.9回
ラーメン大好き さっちー！
ラーメン
今日は町一番の人気店に来たよ！
わいわい
お嬢ちゃん、シナチクは割り箸を突っ込んで作るんだよ（ウソ）
ふーん
ちゅるちゅる
じゃあさっちーもおじさんにいいこと教えてあげる！
へえ、何かなぁ？
ほら、シケモクは拾ったタバコで作るんだよ（本当）
ぽぽーん
NO SMOKING

STAY.1　ラブホとブーケと雪女

ごめんね
特売 付き合って
もらっちゃって
いいよ いいよ
このくらい
JUSGO
今日もたくさん
お客さん来るといいね
うん 寒いと人肌が
恋しくなるじゃない？
姉 森島可織
もっと雪降れば
いいのにね——
降れー降れー
もっと降れ——
あははー
……
子供なんだから…
妹 森島沙織

ヒュウウ
HOTEL ルイ
HOTEL シルビア
急激に発達した低気圧により――
明け方まで荒れ模様となるでしょう

あちゃー…これはいくらなんでも降りすぎだよ…
……だね…


あ 隣のラブホのおじさんこんにちは
おお 可織ちゃんいつも薄着だねえ

まだ早いのに今日はもう閉めちゃうんですか？
この吹雪で誰も来ないしねぇ…
今 開けてるの可織ちゃんとこだけだよ…

じゃ 電車止まる前に帰るから
はーい おじさんまた明日ー

ん～～～残念…
この吹雪じゃ仕方ないかもね

じゃ たまには みんなでWiiでも しよっかー?
さんせーい
そうと決まれば 戸締まりしなきゃ…
あ……
えっ?
あの…すいません… どこも開いてなくて…
ウ…ウエディングドレスの…
花嫁さん!?
入れていただいて よろしいでしょうか…?
は…はい…では お部屋を選んで いただいて…
仕事 仕事
後はそちらの エレベーターに乗って いただければ…

気になるなぁ…
あの花嫁さん…
ほっといてあげなよ…
……
どうしたの？可織ちゃん？
分かった!!
何が？
ポン
あの花嫁さん実は雪女なのよ！
……はぁ？
また変な妄想を…
雪女さんがこの吹雪を連れてきたのよー
達也君もそう思うでしょ？
え…えっと…
か可憐ちゃんがそう言うならそうかもね
嫌ってどうする

ね 覗きに行ってみない？雪女さん
え…ええ…っ!?
お姉ちゃん…
それはお客さんのプライバシー侵害だよ 今の時代 個人情報の保護はとっても重要で…
特にラブホなんて秘密の固まりみたいなもんだし…
まあね
と言いつつ しっかり付いて来てるじゃない？
いい？開けるね
いいのかなぁ…
いいわけないじゃん
雪が……
やっぱり……雪女さんなのよ！
！
ヒュー

ついにうちのホテルにも雪女さんが！
か可愛ちゃん！
サインしてーー！
うわぁ～～～本当に雪女!?
きゃーんすごーい！

窓を開けないで下さい…
ピシッ
はれ!?
どうすんのこれ…雪まみれ…
…すいません…

そっかー 雪女さんじゃないのか——
そっかぁ——
あったり前じゃん
それより この部屋！
しっかり弁償して
もらわなきゃ…
何か事情が
あるんだよ…
それを聞いてからでも
いいんじゃない？

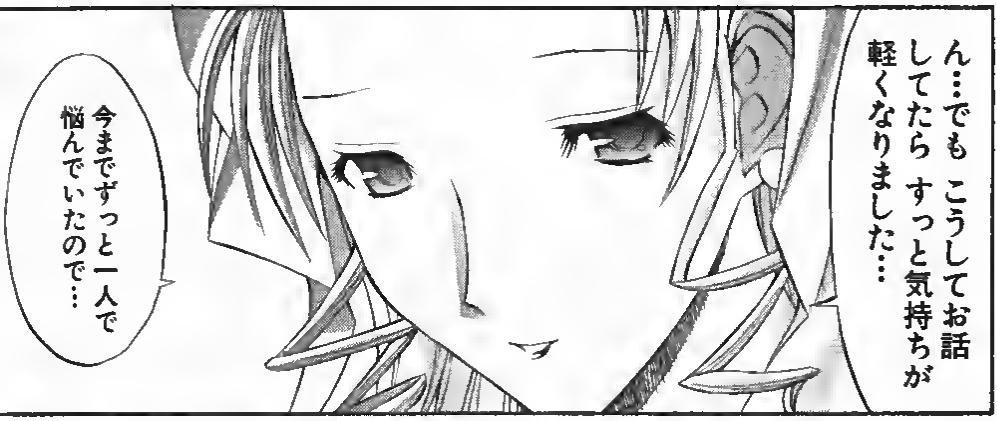
あの…お客様…
…はい…？
何かお困りの様ですが
もしよろしければ…
お力になれるかも
しれませんのでお話を
聞かせていただけませんか？

今日…結婚したんです…
駅前の式場で…
わぁ――っ
おめでとうございますっ
花婿さんは
どんな方ですか？
彼とは同じ大学で
知り合って…
優しい人です
お互い結婚する事は決めていたので
休日には彼の家へ料理を作りに行ったり…
お美味そうだな
うふふ…
もうちょっと
待っててね
やっぱり いいムードになっちゃったり
するわけですが…

ん…
だ…だめ…今料理中…だから…後でいいじゃないか…
もう付き合って長いんだし…な？
っ…だ…っ
だめえ…っ！
固い家庭で育った私はそっちの方向の経験がまるでなく…
け…結婚…
してから…ね？
なんとなく怖くてそういう関係になるのをさけていました…

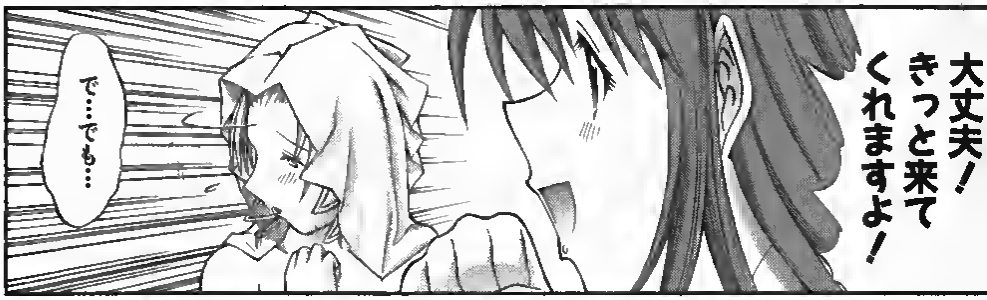
式の途中で逃げ出しちゃったんです…
いざ式を挙げて初夜の事を考えたら怖くなっちゃって…
実際どうでしょうか痛いんでしょうか
え…？
え――
えっとお…
あはは…
わ 私も未体験なので何とも…
そ そうですか…
残念…
そ そうなんだ…
僕も未体験…
ぼ…
お？
達也君 どうなのかなぁ痛いのかなぁ？
ぼ 僕に聞いたって分かる訳ないじゃ…

あ…でも…
うん…そう…だなぁ…
……
……
いやな事を思い出したらしい…
でも花嫁さんいつまでもこうしてるわけにもいかないんじゃ？
うあぁ
ええ…そうですね…


ん…でも こうしてお話してたら すっと気持ちが軽くなりました…
今までずっと一人で悩んでいたので…

花婿さんはここにいるってこと知ってますか？
いえ…
もう彼には嫌われちゃったかもしれませんけど…でも…

本当は彼が
追いかけて来て
くれないかなっ…て
ずっと外を
見てたんです…


大丈夫！
きっと来て
くれますよ！
で…でも…

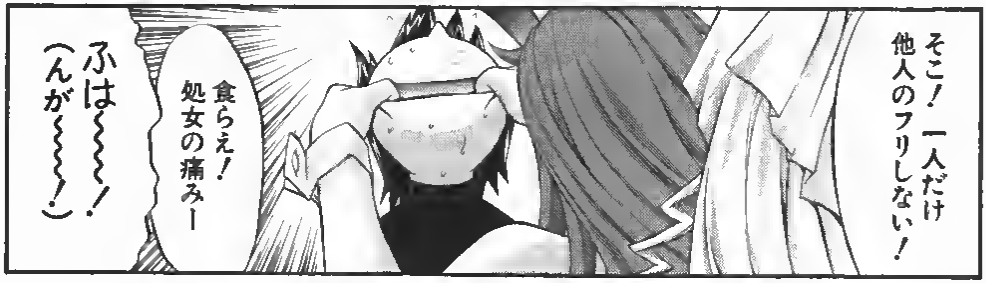
僕が
探してくるよ！
でも…それじゃ…
あ…これと
ここで待ってて下さい
可憐ちゃん行ってくるよ！
うん 達也君
がんばって！

女だけになったところで…
…はい…？
ﾀﾀﾀﾀﾀﾀ
バタン！
実際のところどのくらい痛いんでしょうね…？
あ……聞いたところによると…
口を横にびーーって思いきり引っ張ったくらい痛いって…
ほんらはんし？（こんな感じ？）

寒
はぅ～ はうひひはふはひはほ？
（ん～ あんまり痛くないかも？）
へ～ ひほひほ～
（え～ いたいよ～）
引っ張り方が足りないのかも？
今でさえ大食らいなのにさらに食うようになったら……
ふひはほっひふはっはふほ～
（口が大きくなっちゃうよ～）
あ…あと聞いた話だとね…
鼻の穴にスイカ
入れたくらい痛かったって！
鼻の穴にスイカ!?
鼻の穴にスイカ!!
……

あっはっはっはっ!!
それは
いくらなんでもーっ
そりゃそうねーっ
あはははは
ぶかー

あたしなんて
鼻の穴どこに
あるのかさえ
分かんないですよ
それは言っちゃ
いけないのよ…
大の大人が
何やってんだか…


そこ! 一人だけ
他人のフリしない!
食らえ!
処女の痛みー
ふは~~~!
(んが~~~!)

見付けたよ 可織ちゃん！
花嫁さんの 花婿さん!!
ヒソヒソ
み…見付かったの!? 花婿さん!?
うん この方が 花婿の一
ヒソヒソ
あ……
明…
な…何してるの…？
らんれもらひ… （何でもない…）
久実…
……

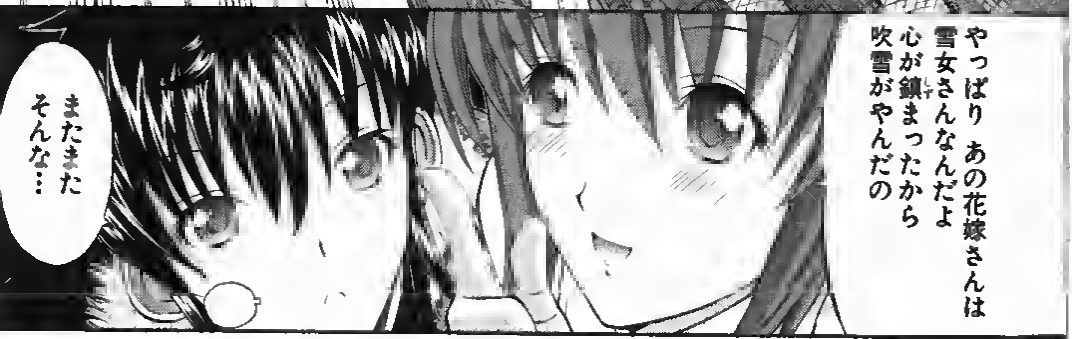
行きましょ…
後は お二人で…ね
あ…ひとつだけ…
花嫁さん…
は…はい？
痛いのは…
最初だけですから…！
ごめんなさぁあ～いいい
ブッ
ﾊﾞﾀﾝ

ごめんなさい…
逃げたりして…
ははは…いやぁ…
確かに驚いたけど
気にするなよ…
…話は あの少年から
聞いたよ…
俺も先走った所が
あったと思う…
悪かった…
謝るよ…
ううんー
そんな…
いや…実は俺も
未経験でさ…
焦るばかりで お前を
思いやれなかった自分が
恥ずかしいよ…
こんな俺だけど…
一緒に来てくれるか…？
ん……

行くわ…
一緒に…
明……
く…久実…
ん…
ん～
ん…
い…いいよ…
明……
今なら…
出来そうな気が
するの…
く…
久実…
ドサ…ッ
久実…っ
明……っ

あ そうだ 達也君…
ん？
顔も分からないのに どうやって花婿さん 見つけたの？
うん 僕も どうしようかと 思ったんだけど
HOTEL
とりあえず駅前の 式場に行って…
すいませーん 花嫁に逃げられた 花婿はいませんかー!?
ええ～～っ？ 情けねーっ
すぐ見付かったのは 良かったんだけど…
その時 花婿さんに 殴られた…
隊あり
パン

やっぱり あの花嫁さんは
雪女さんなんだよ
心が鎮まったから
吹雪がやんだの



お2人さーん♡
やあ…君達…すっかり世話になってしまったな…
うわぁ…どこから見ても素敵な夫婦って感じですね
はは…君達のおかげさ…
…な…？
はい…
殴って悪かった…謝るよ…
いえ…そんないいんです…
じゃあ…行こうか…
あ…待って…ね…うさぎさん

はい これ
！
わあ…
トスブーケだぁ…
式の時に投げるの
忘れちゃって…
良かったら
もらってくれる？
はいっ
喜んで！
ありがとう…
それじゃ…またね…
はーい
さよならー
良かったね…
うん…

ていうか結局…
雪まみれの部屋弁償してもらってないし…
いつか僕も可織ちゃんと…
あんな素敵な夫婦になれたらいいなあ…

追伸――
かまくら部屋はお客さんに好評なので毎年やる事になりました
…ま
元が取れれば万事良しと

［STAY. 1　おわり］

学園都市行
あれは先月の2月14日……
達也君 今日は何の日でしょう？
え？
も…もしカレて？
はい チョコ！手作りだよ！
や…やったあ――っ!!
かおり
ラブホ
Kinshiteki Pursuit

パキッ

あ…ありがとう…
頬に入れて飾ってあくからね…
あはははダメだよー食べなきゃ
あ ほら バス来たよ

う…うぅ～っ
あ あいしい…
な…泣かないで達也君…

STAY.2　みんなでお菓子でホワイトデー

僕の彼女の可織ちゃんは
入院中のおばあちゃんに
代わって実家のラブホを
切り盛りしています
あ もうすぐだね
ホワイトデー!
ラブホのホワイトデー
イベント何にするか
決めた?
んー まだ考え中!
達也君は?
俺もまだ…
チョコのお返しを
ずっと考えてるん
だけど いいものが
思いつかない…
可織ちゃんに
聞くのも
なんだしなぁ…
いいイベントに
しなきゃね!
さーん
うーん…
どうしよう…

ホワイトデーのイベント？
やるの？

モチのロンよー
絶対成功させなきゃね！
達也君！
うん！
…バレンタインデーのイベント…

大失敗だったよね？
う……
だ…だからこそホワイトデーはがんばろうって…
思い出そうよ
最行の数々
ああ～～～…

まず全部屋の浴槽を溶けたチョコでいっぱいにしようとしたのよね！
名付けて『チョコ地獄風呂』
入ったら死ぬよね
早く気付いて良かったねー

次に実現したのがチョコ製浴槽！名付けて『チョコバス』！
チョコレート臭に囲まれて昇天リラックスタイム！

でも強度がねー
結局 何ひとつ成功しなかったじゃん…
あ でもひとつだけ好評なのもあったのよ
何？

チョコシャンデリア!!
蝋してチョコデリア!
チョコとロウを練り合わせて作った本格派よ!
ジジーッ
お……ッ
うおおッ
ううッ 女王様っ 今日は一段とすごいですっ
…まだ何もしてないけど?
喜んだのは その人だけだったけどね…
だめじゃん…

でも こんなもんで驚いてちゃいけないわ！
え？
まだ他に何か？
だまってたけど実は大量に仕入れたチョコが倉庫にこんなに
ガラッ
うわぁ～～～
…バカ姉…
必●勝
きゅ！
…
というわけで…

ホワイトデーイベントは絶対成功させなきゃいけないのよ！
自分の失敗ごまかしてるだけじゃん…
ぼくぼく
ていうかコタツでぬくぬくしながらミカンって最高だね達也君 あーん♡
あーん♡
早くも当初の目的 頭から飛んでるし…
ほら 男ならイベントのアイデアどーんと出していいとこ見せな！
ア… アイデア…？
ホワイトデーといえばやっぱりキャンデー…
ありがち
もっと女の子が喜びそうなのがいいよね

可織ちゃん 沙織ちゃんは何もらったら嬉しい？
よしバレンタインデーのお返しの参考に…
来週のテストの答案用紙
万馬券
参考にならないよ…
そういえば 私 ホワイトデーに何かもらったことないなぁ 沙織は？
そうじゃなくてホワイトデーに何が欲しいかってことで…
あたしもない
きっと…贈る人の気持ちがこもっていれば…
何を贈られても嬉しいと思うよ…
可織ちゃん…
場はなごんだけど何の解決にもなってないよ可織ちゃん…
あ あはは そうだね！
そうだ！お客さんにも聞いてみようよ！
ええっ!?

あ 何か良さげな
ホテルだな
ここでいい？
HOTEL
ええ そうね
ところで どうだいM美ちゃん
僕との新婚生活の感想は？
うん A男君みたいな
金持ちと結婚できて
とっても幸せ♡
いらっしゃいませー
ホテル四季折々へ
ようこそ――っ！
うわっ!?
びっくりしたっ！
ところで もうすぐ
ホワイトデーですねっ
え…ええ…
そうですね
あぁどうも
ごていねいに…
粗品
おめでとうございます！
本日10組目のお客様です！
豪華な粗品をどうぞ！

ホワイトデーには
何が欲しいですか？
ああ そうだね
何が欲しい？
何でもいいよ
えー 本当？

ありがとうございましたー
後はお部屋でごゆっくりー
別れる
ちょ…ちょっと
待ってくれぇ～

じゃ 土地
とち…
っと…
え…えぇ――っ！

土地は全部
兄貴のもの
なんだよ…
無理だよ
え――!?
そうなのー!?

土地…土地かあ…
難しいなあ…
お客様帰して
どうする

——というわけで集まったお客様の貴重なアンケート…
早速 開票！
投票箱
絶対
成功

最後の1枚 土地一票…
土地 正正正正 正正
建物 正正正正正
現金 正正下
正三 正正

絶対作戦
正三に一票
建物一票！
現金一票…

土地に決定〜!!
ええ——っ!?

土地って…土地あげちゃったらおばあちゃんに怒られちゃうよお…
お…おちついて可織ちゃんっ！
大丈夫！アンケートなんてやらなかったことにすればいいんだから！
達也君…そう…そうだよね…
いいのか それで…
でも せっかくだし お客様の意見も 取り入れたいよね…
正正正正 土地
現金 建物
土地は無理でもせめて2番目の建物にちなんで何か……
沙織ちゃんは模型作るの得意だよね
へ？
ううん…
うと やっぱ女性はお菓子が好きよね！
か…可織ちゃん…何をするつもりなの…？

お菓子の家を作るの！
へえ!?

お客様のアンケートもムダにならないしプレゼントすれば女性はきっと喜んでくれると思うの　どうかな？
うん！
チョコの在庫も使えるしね…

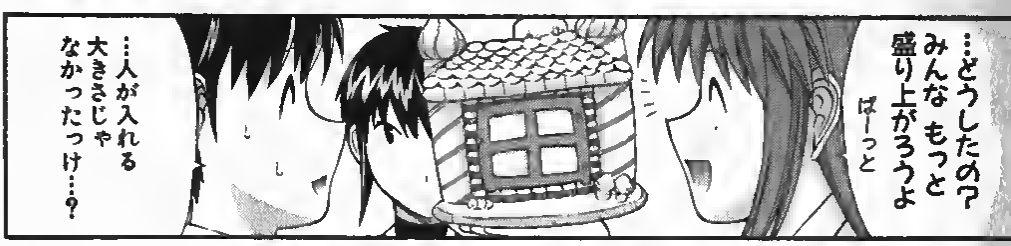
すごいよ 可織ちゃん！きっとうまくいくよ！
あんまりほめると調子にのるって…
うん！でも普通のお菓子の家じゃないのよ！
えっ!?
やべ…

人が入れるくらい
大きいの！
きっと楽しいよ！
だから
言ったじゃん…
ごめん……

ね？ すごいでしょ？
うまくいくよね？
え…えっと…
す すごいけど…

よーし！ そうと決まったら
早速 試作しなきゃ！
みんなも手伝って！
じゃ 後の事は
よろしく
僕は なんて
無力なんだ…
数日後…
やったね！
可織ちゃん！
うん！
苦労したね…

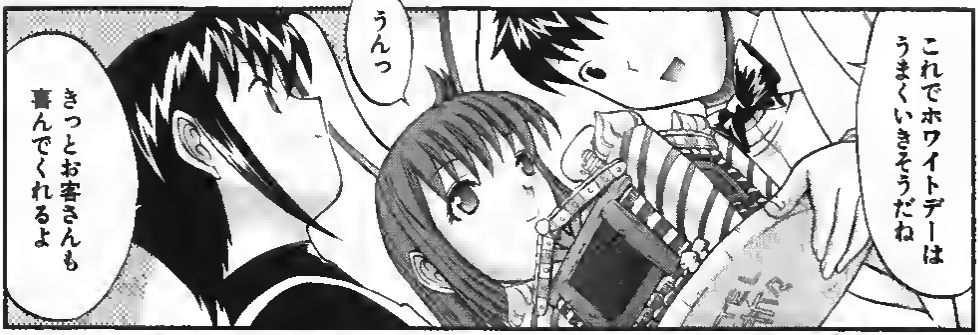
ついに完成
お菓子の家ー!!
わーい!
……


…どうしたの?
みんな もっと
盛り上がろうよ
ばーっと
…人が入れる
大きさじゃ
なかったっけ…?

だってだって そんな大きいの
作ったら路頭に迷っちゃうよ…
ついつい勢いで言っちゃったけど
本当は難しいかなって思ってたの…
大丈夫!
大丈夫だよ
可織ちゃん!
勢いで言うなよ…

…でも お世辞
抜きで本当に
よく出来てるよ
可織ちゃん本当に
お菓子作りが
上手だよね!

うん!
みんなで頑張ったから
完成できたんだよ!


これでホワイトデーはうまくいきそうだね
うんっ
きっとお客さんも喜んでくれるよ

えいえいお
さあー あまり日数もないことだしもうひとふんばりがんばろー！
お――!!

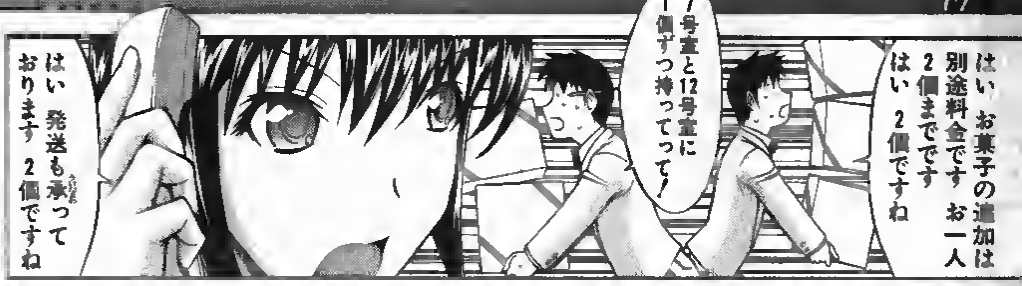
ホワイトデー当日…
…ちょっとここで休んでいこうか…
うふふ…T男ったら…

バレンタインのお返しをあげるからね
楽しみ♡

つ…ついに憧れのY子ちゃんとラブホに…
今日こそキメる…ッ
あれ…？何これ…
へえ…お菓子…？
ふうん…ホテルからのプレゼントなんだ…
すごーい 見れば見るほど細かいとこまで良く出来てる――っ
うう…っいい尻…っ
わ…Y子ちゃん…そんなのは どうでもいいからそろそろ…ね？
ん？そろそろ何？
そ…そろそろ僕からのプレゼントをあげようかなっ…てね
あ そうそう何くれるの？

ホワイトデーだけに…
僕のホワイト(汁)をたぁ——っぷりプレゼント!!
いるかそんなん!
うぅッ
もしもし いずみ? 今ラブホにいるんだけどホワイトデーのプレゼントがかわいいの彼氏誘って来なよ うんうんみんなにも言っといて
しくしく…
ん?
わいわい
何? あの行列

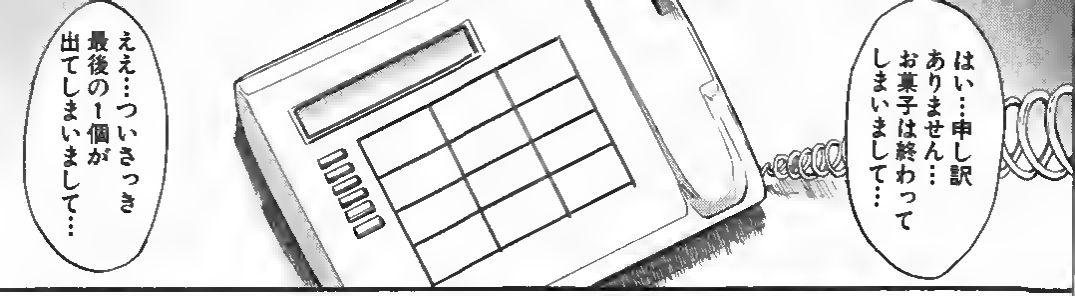
ま、まさかこんなに人が来るなんてぇ…
わいわい
ホテル海岸沿
HQ
30分待ち
列は列を呼ぶって本当だね…


はい お菓子の追加は別途料金です お一人2個までです はい 2個ですね
7号室と12号室に1個ずつ持ってって！
はい 発送も承っております 2個ですね

どう？ 何かトラブル起きてない？
ルームメイクが追いつかないよ…

あ…あと どのくらいで終わりそうかな…？
え…えっと…
えっとお…

と…とにかくがんばろー！
お…おおー


はい…申し訳ありません…お菓子は終わってしまいまして…
ええ…ついさっき最後の1個が出てしまいまして…

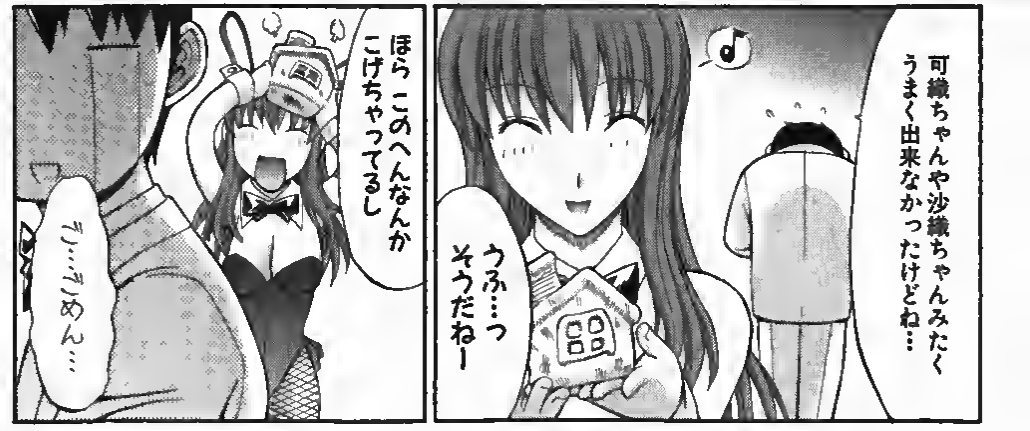
ええ…はいっ来年もやりますのでぜひ来て下さいっ
スススッ…
はい…はい…っありがとうございましたっ

ふ――っ
ちんぴ
おわったね！

うん！一時はどうなることかと思ったけどすごい好評で良かったあ…達也君が頑張ってくれたおかげだよ！
ん～～～…
ぼ 僕なんてあまり役に立ってないよ…
もじもじ…

…で…遅くなっちゃったけどこ…これ…
ん？ あぁ――っ

こ…これ…ブサイクだけどホワイトデーのプレゼント…
よ…よかったら…
すごーい！いつの間に作ったの？
あ…あはは…作業の合間にちょこちょこね…


可織ちゃんや沙織ちゃんみたくうまく出来なかったけどね…
うふ…っそうだねー
ほらこのへんなんかこげちゃってるし
ご…ごめん…

でも大事なのは
見た目じゃなくて
気持ちが入ってるか
どうか…
ね?
……
うん…

その点は…
きっと…
大丈夫…

試してみなきゃ!!
もぐ
もぐ
ドキドキ
……
ど…
どう…?

うん！気持ちがいっぱい入ってる！
よ…よかったあ…
実は沙織ちゃんの分も作ってあるんだ
あじゃあ起こした方がいいかな？

お姉ちゃん…そんな塩と砂糖を間違えた得体の知れないモノは…
ニヤリ
男に気ィ使ってるのかそれともまさか味覚オンチ？
食べられなくってよ…

［STAY. 2　おわり］

はいはい 心配しなくても ちゃんとやってますっ！
ええ……大変ですけど十分生活できてますからっ
どうしたの？ 可織ちゃん 不機嫌そうだけど
たぶん また親戚のおばさんからの小言の電話だよ
小言？
子供がラブホテルやってるなんて おかしいから早くやめろってさ
ええ いつ見に来ていただいても結構ですっはいはい それじゃ!!
ラブホいこっよ♡
Kimishiro-ke Iyo-yuke
ぶ――っ
色々 大変だね…
ガチャ
COFFEE

ラブ
STAY.3　ねえ!ちゃんとしないと!新生活!

新入生か…
初々しいなぁ…
入園式
春だねえ…
迷った？
わ…っ!?
きゃ…っ!?

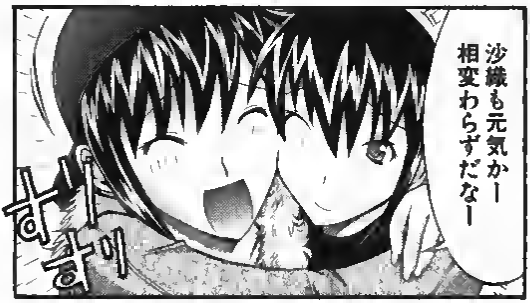
ん……っ
もお…っ
なんなのよ
一体…
はっ!?
さ…酸素…
ぱくと
きゃあああ チカン!
このこのこのこの!
うわあああああっ!!
ガスッ ガスッ
はっ!!
やりすぎたっ

ほっとくわけにもいかないわね…
ほら君しっかりして…
うう…っ
あ気がついた
それだけ元気なら心配ないね！
チュッ♡
ていうかどこよここ…
しくしく…
し……
しあわせ～……

た…達也君…？
ど……どうしたの…それ…
い…いやあ…熊におそわれて…
く…熊ぁぁぁ…？
最近の熊は靴はいてるのか？
い…いたい…触らないで…
で…どんな熊？
うーんと…メスだった
いつまでバカ言ってんの…
ピンポーン♪

やっほー 久しぶりー
可織～沙織～！
朝子お姉ちゃん!?

うわあ～ 朝子さん
来るなら連絡くれれば
いいのに――っ
えへへ もっと早く
着くはずだったんだけど
ちょっと迷っちゃってねーっ


沙織も元気かー
相変わらずだなー

あ 連也君 紹介するよ
いとこの朝子お姉さん
へえ? 可織の男!?
どれどれ…ん!?

どっかで会わなかった？
えっ？知ってるの？
い…いえ…存じませんが…
ふーん そう…？ところでひどいカッコだねぇ…
く…熊に襲われまして…
その熊って下着はいてたでしょほら こんなの
こ…こんなのです
おっぱいは？こんなの？
ま…まさに…
だ〜れ〜が〜熊だって〜？
一体 何があったの？

実はかくかく
しかじか…
それじゃ
わからないよ…
?
しあわせ～～～
…ということを
そこの彼が
道ばたで私にね～
う…うわぁぁ
は…は…
恥ずかしい～
ん――でも達也君の
気持ち分かるよー
何か幸せ♡
うぅっ…
ありがとう
可織ちゃん…

ところで朝子さんは何か用事で来たの？

ん？ あぁ…

うちのかーちゃんに言われてね！

可織達がしっかりやってるか偵察してこいってさ！

もぉ…っおばさんったら電話で小言言うだけじゃ我慢できないのかしらっ

お姉ちゃんがいつでも見に来いって言ったからじゃないの？

…というわけでしばらく居させてもらうよっ空いてる部屋ある？

屋上の小屋くらいしか…

上等上等！案内してくれる？

…朝子お姉ちゃん…

ん？ 何？

気がゆるむと股開く癖直した方がいいよ

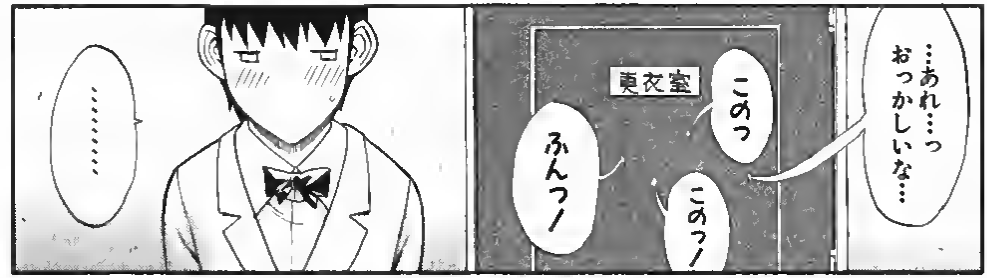
あ あはは…開いてた？

見ない！見ない！見たくても見ない！

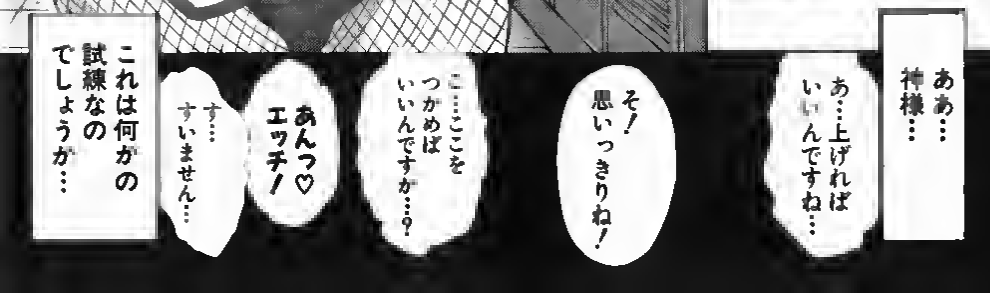
可織ちゃんに誤解される…でも見たい…

朝子お姉ちゃんが遊びに来るのは大歓迎だけど…偵察なんて残念だな…
まあまあ！しっかし仕事してるとこ見せてちょうだいよ！
ほら あれが小屋…
へえ――っ
HOTEL
素敵なペントハウスじゃな――いっ♪
おばあちゃんが物置用に作ったんだけど使ってなくて…
横には長いけど奥行と高さはあまりないよ
十分十分！ぬふふふ楽しい都会生活が送れそう！
とりあえず今日は私達の部屋で休んで明日から掃除でも…
らじゃーっ♡

翌日――…
3号室 トイレつまったって！
いってきます…
6号室にカメラ――
はいはーい
もしもし はいこちらフロントです
結構 忙しいんだ…ずっとこんな感じ？
いってきまーす
ただいま…
週末はもっと忙しいよ
ねえねえあたしも手伝おっか？
確かに人手は多い方がいいけど…
じゃ決まりね 何か衣装ある？
お姉ちゃんのお古が更衣室に…
よっしゃ！案内しろ少年！
ぼ…僕ですか!?


…あれ…っ
おっかしいな…
更衣室
このっ
このっ！
ふんっ！
……

少年っ！
エマージェンシー！
エマージェンシー！
入って！ 早く！
い…いいんですか…？
とっとと
入るっ！
この衣装 お尻に
引っかかるのよ！
上げて！ 上げて！
ひゅ


ああ…
神様…
あ…上げれば
いいんですね…
そ！
思いっきりね！
こ…ここを
つかめば
いいんですか…？
あんっ♡
エッチ！
す…
すいません…
これは何かの
試練なの
でしょうか…

じゃ…じゃあ
いきますよぉ…
んー よろしくー
ふんぬ――っ
ああんっ♡

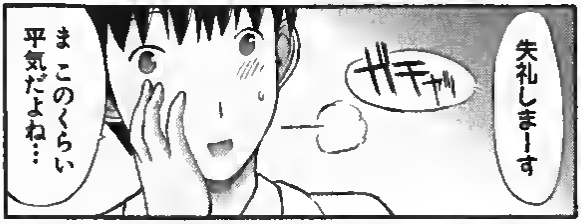
や…やぁン…
ひくひく…♡
食い込んじゃったよ～

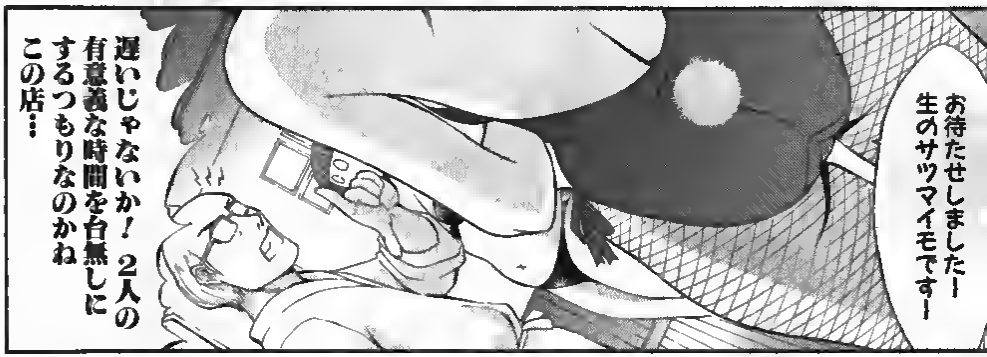
もーっ まだあんまり
使い込んでないのに
壊れちゃったらどうすんのっ？
ご…ごめんなさい
ごめんなさいっ
あーっ でも痛れた痛れた
よかった よかったぁーっ
つかれた…
もうすでに
ヘトヘト…

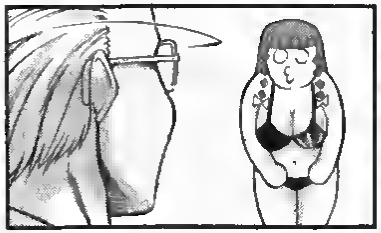
…朝子さんって
スタイルいいし美人だし
モテそうですよね…
へへーん もお！
よりどりみどりよー
でも長続き
しないのよねー
え…な…
何でです？
は・げ・し・す・ぎ・る・
か・ら♡
え…な…何が？
そ！ナニが！
ナ…ナニですか…
……
♪

…じゃあ これを
渡すだけですから
はいはーい
了解了解ー

大丈夫ですか？
一緒に行きましょうか？
だいじょうぶ
だいじょうぶ
子供じゃないんだから
コンコン


失礼しまーす
ガチャ
まこのくらい
平気だよね…


お待たせしましたー
生のサツマイモですー
遅いじゃないか！2人の
有意義な時間を台無しに
するつもりなのかね
この店…



ビキッ!!
チェンジ
え？

は……

ぼっ 僕は
君に対して
これを使いたい！
ええ～～～
そんな
おっきいの～？
やさしく お願い
しますね
キシ…ッ
む…ゅ♡
う…うおおお!!
き 君には こんな物より
私のシメジを…ごちそうだ!!
ぱあ
あ

…遅い…
遅すぎる…
いくら何でも…
カチャ
すいません
お客様
失礼します…
あぁあ朝子さぁぁ～ん…
いやー ラブホって
楽しいねー♥
朝子さん ダメ！
こっち来て下さい！
あはは～
酔っぱらっちゃった
たぁぁ～
ぐびぐび…
いいですか 朝子さん
ラブホってのは お客さんに
楽しんでもらう所で…

CHANGE!
WINK
おろ？
あはは…
やっぱ相当
布地が劣化
してたみたい…
チェンジ！
あ
制子ぇぇ～ん…！
10

はい 7号室のお客様…
男にチェンジされたので
お部屋をキャンセル…
はい…申し訳ありません…
4号室もキャンセル…
はい すいませんでした
11号室キャンセル…
ごめんなさい…
13号室キャンセル…
ソーリー ソーリー
え? ご指名?
申し訳ありません
風俗ではありませんので…
朝子お姉ちゃん 只今
半裸で廊下を走行中…
なんで!? なんで!?
朝子さん 一体
どうしちゃったの!?
そういう趣味は
外でやって――!
もっとまずいような気も…
とりあえず捕獲っ
ぽ
ちっ!
ぴゅ
ほへがらんと
着替え
着替…
え…?
くん!

ふえーん
出してよう～
手荒な事はしたくないけど朝子さん！聞きたいことがあります！
うんうん！何でも言うから出してよっ～
朝子さんのお母さんは私達がラブホやってる事よく思ってないから…だからつぶそうと思って朝子さんを寄越した…
…なんてこと…ないですよね…？朝子さん…
昔はよく遊んだりしてたのに…そんなの寂しいよ…
本当のことを言って…朝子さん…
…つぶす気なんてないさ…
私は可織や沙織がここをとっても好きだって知ってるよ…

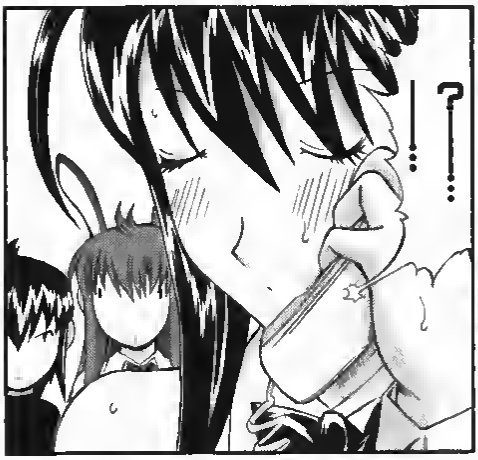
ただ…その…
なんだ…うぅ～ん
トゥルルルルルルルル
あ 電話…

もしもし…
あ おばさん？

ええ 朝子お姉ちゃんなら
ここに…？
いないよ
いないよ

代わってって…
あ…あ ありがと
にゃはは…

ふぁい…
もしもし…
？


？
！…

だっからもォ 見合いとか
しないって！ まだ遊びたい
盛りなの！ しばらく
帰らないから!!
可織も沙織も私に一緒に
住んでって言ってるから！
泣いてお願いされてるから！
はいはい じゃあね!!

…えへへ…
ゴメン…
偵察って言ったの
実はウソ…

あ…朝子さん…？
ち…ん…
～～～～～～…

えっ？ じゃ…
じゃあ…っ…
うぐぐん まあ
分かりやすく
言うとだねぇ…

あたし
家出して来たの！
置いて お願い!!
オリオリ
えええええ～～～？

春…入学の季節…
一生懸命働くから～～～ね？
むしろ働かないで～
四季折々（しきおりおり）にも
新入生が入ってきました…
それはいいのですが…

股開く癖は本当
何とかして
欲しいです
くか～～～

［STAY. 3　おわり］

ヘイ！
お待ち！
お――
んまそー
ゴールデンウィークって
お客さん少ないんだね
意外だったよ
みんな国外とか
旅行に行っちゃう
からね――
そんなの常識だろ
常識！
ラブホいこよ♡
ところで少年
ラブホの手伝いは
今日までだろ？
ばあちゃん明日退院
してくるからな
あ そうですね…
違也君のおかげで
今日まで無事やって
これたよ 本当に
ありがとう
い…いやあ…
それはオーバーだよ…

入院したおばあちゃんの
代わりに実家のラブホを
切り盛りしてきた可織ちゃん
成り行きで手伝ってた僕

最初は いやいや
やってた僕だけど…

STAY.4　退院・引退・最終回!?

翌日——放課後…

おばあちゃんってどこが悪かったの？

凛！急だったからびっくりしちゃった！

みんなでおばあちゃんを迎えに行きます…

凛は大事だからね！僕もしっかり鍛えておくよ！

うん！いざって時のためにね！

ほ ほら 急に重量上げとかしなくちゃならないかもしれないじゃない!?

そ そうだね！あははは！

おまたせー
沙織――っ
朝子さーん
書店
お
来た来た
しっかし あの
ばあちゃんが入院って
聞いた時はびっくり
したよなぁ…
じゃ 行こか
病院嫌いな人だから
かなりストレス
溜まったんじゃない？
うん すごく退院
楽しみにしてたよ
達也君も連れてくって
言ったら それも
楽しみだって言ってた
うわ…何か
緊張するなぁ
あははは 会ったら
きっと驚くぞー
驚くって…一体どんな
おばあちゃんなんですか？

どんなって…そうだなぁ…
女手ひとつで可織と沙織を
育ててきたんだからさ…
具体的には…
きっと優しい
おばあちゃん
なんだろうな…
鬼だ！
は…はぁ!?
昔 ラブホの売上げをちょっくら拝借
したらさあ…半殺しにされて…
あの人は鬼だよ…
そ それは
当然では…？
か 可織ちゃん
おばあちゃんって
どんな人なの？
んー そうだなぁ…
あたしと沙織が
小さい頃…
夜中に2人共
熱を出して…
その時 泣きわめく
私達を両脇に
かかえて病院まで
走ってくれて…
…優しい
おばあちゃんだね…
でも ほんとは
おばあちゃんの顔が
怖かったから
泣いてたの！
や…やっぱり
鬼なのか…？

沙織ちゃんのおばあちゃんのイメージはどんなの？
え…？ うぅん
鬼って言われてもなぁ…
うちのおばあちゃんがこんな感じだから…
白泉風ヶ丘総合病
内科
豆が嫌い
あとイワシもね
やっぱり鬼なの…？
泣く子はいねが
こんな感じ…
なのかなぁ……

あら…
可憐ちゃん
いらっしゃい
今日は大人数
なんだね——
こんにちは—
長いこと お世話に
なりました—
そっか…おばあちゃん
今日 退院だもんね…
あーん でも
もう退院しちゃう
のかぁ… 残念…
もうちょっと
いてくれても…ね？
も…もう退院
って言われて…？
えっと…
病室は
ここだね
失礼…
しま…す
どのベットなんだろ…
あ！
う…うおおっ…まさに…！
想像通りのおばあちゃんっ…!!
は 初めまして！
遠也と言います！
……

た 達也君
そちらじゃなくって…
こっちこっち
えぇっ!? ご…
ごめんなさいっ
可織ちゃんの
彼氏がいい?
いい男だねえ
えへへ~
ありがとう
ございます~
ばあちゃんのペット
カラッポじゃん…
どこ行ったんだろ
看護師さぁん
ここ使ってた
クソババア
どこ行ったか
知りませんか?
ふっふっふ…
ふっふっふ…?
あたしだ
バカ者――!
ばっ
ばあちゃん!?
お…おばあちゃん!
えぇーっ
可織 沙織!
どうだい あたしも
まだまだ
いけそうだろ!
こ…この人が…
お…おばあ
ちゃあぁ~ん…
この人が可織ちゃん
沙織ちゃんの
おばあちゃん…!?

んっ…っ
んん～…っ
うんん～…っ
な…な…
何の声…？
こ…このカーテンの奥から
き…聞こえる…けど
あ…開けてみる…よ…
んん～
うっ…うわわあっ!?
きゃあああああっ!?
あわび
だっだだだ
大丈夫
ですか!?
ううん…いいのよ
ありがと…
もっもしかして
その服！
あぁ ちょっと
そいつから
借りてみた

もう退院だなんてさびしいです…また来て下さいね…
おう！でも病院は嫌いだから我慢出来なくなったらウチに来な！
…それはそれとして
可織
沙織
…ま 昔っから両刀だったからねぇ
舞桃 大変だったよ
あたしが留守の間よく頑張ってくれたねぇ
おばあちゃ～んっ
朝子みたいに育たなくて本当に良かった…
ほっといて

君が達也君かい？
は…はいっ！
……
え？
え？
え？
ツカツカツカツカツカ
わっ…
……
ふん…
頭丈そうな体だしいい男すぎないのがかえっていいかもねぇ…
…は？
よし！気に入った！
あ…ありがとうございます…
あんたの事は良く聞いてるよおかげで何とかやってこれたよ
い…いや…僕なんてあまり役には立ってないです…
可織！あたしもあんたのかあちゃんも18の頃には出産したんだからね！あんたもそのへんで頼むよ！
お…おばあちゃ～くんそんな事今言わなくてもぉ～

良かったじゃん 少年
ばあちゃんにも
気に入られて
あはは…
ありがとう
ございます…
今まで忙しくて可織との
時間も作れなかっただろう?
今後はゆっくりデートでも
するといい
付き合い始めて
すぐ ばあちゃんが
入院しちゃったから
まともにデート
してないんじゃない
?
ん…そうだね…
ずっと夢中で
ラブホばっかり
やってたから…
やっと恋人っぽいこと
出来そうだぞ 少年!
あーんなことや こーんな事!
ラブホだって客として
入りたいだろ!
ぎゅ
あ 朝子さぁ~ん
……

じゃあ 早速帰って
達也君のねぎらい
パーティーでも
しようじゃないか
さぁ みんな
荷物持って！
おつかれさま！
さおり
あ あの！
ん？ 何だい？
あ あれ？
沙織ちゃん僕に
何か用…？
え…う…えっと…
あたしはいいから
先やって！
ごめん ごめん…
すぐ終わるから
で？
どうした？
はい…
あ あの…
ずっと言いそびれ
てたんですけど…

これからも…ラブホの手伝いをさせていただきたいと思うんですが…どうでしょう…
はあ？何言ってんの？

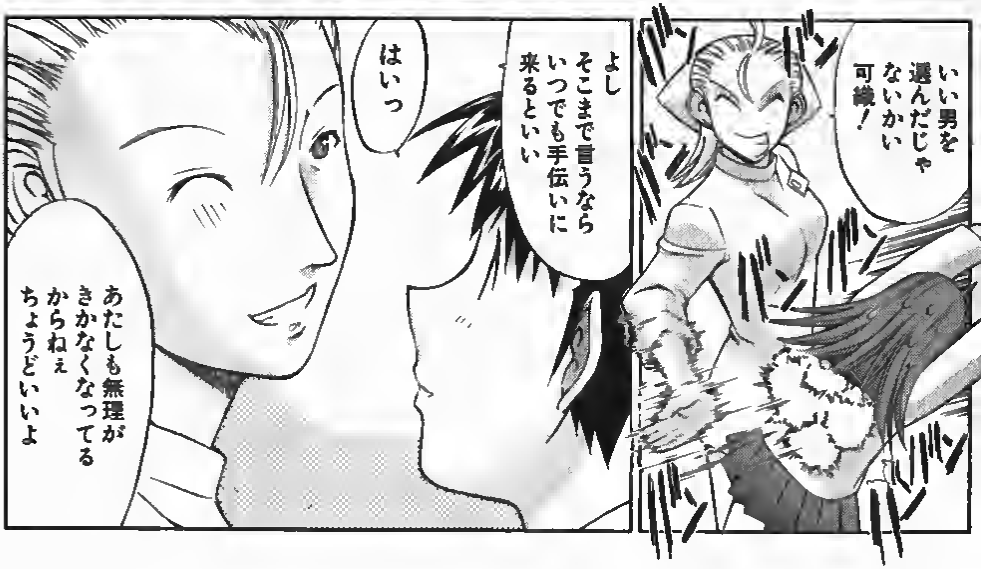
せっかく覚えたラブホの仕事…
これで辞めてしまうのは何か寂しいなって…

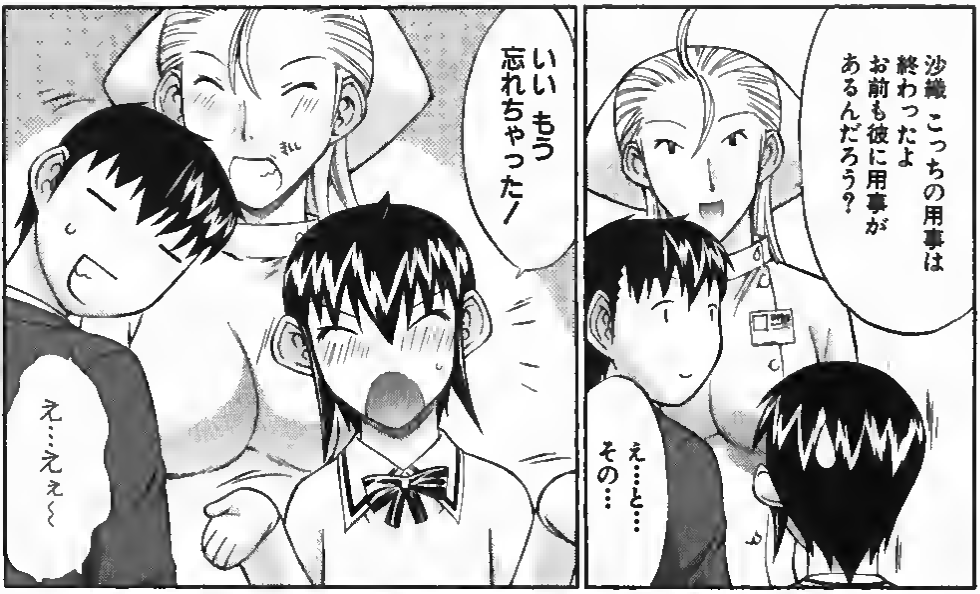
これから楽しい恋人時間を過ごすんじゃなかったの？
あはは…それもたまにはいいですけど

可織ちゃんとは仕事してれば一緒にいられるし
沙織ちゃんはしっかりしてるけど何か妹ができたみたいで嬉しいし

それに僕はこの仕事が好きになってしまったんだと思います
お邪魔じゃなかったらぜひこれからも手伝わせて下さい…

いいのかい？
デートの時間が
減っちまうよ
はい お願いします！
…って勝手に
決めちゃったけど
どうかな…
可織ちゃん
ん……
うん！
達也君らしくて
いいと思うよ！


いい男を
選んだじゃ
ないかい
可織！
よし
そこまで言うなら
いつでも手伝いに
来るといい
はいっ
あたしも無理が
きかなくなってる
からねぇ
ちょうどいいよ


沙織 こっちの用事は終わったよ お前も彼に用事があるんだろう?
え…と… その…
いい もう忘れちゃった!
え…えぇ~

何だ…別に今までと変わんないじゃん… なんだ…
よかったね!
これからもよろしくね 沙織ちゃん

ばあちゃん! 景気付けにあれやろうよ! あれ!
おお! いいな!
何ですか…? 木の板…?
何か書いてあるとか…?
ほれ! 少年も!
は?

!?
ばあちゃんって空手が趣味なの言ってなかったっけ？
聞いてないです…

すっかり遅くなっちまったな！さぁ帰るか！
がはは
あ…あの…服を…
まだ…
存在忘れてた
ヒドイ
…では…おばあちゃんの退院と達也君のお手伝い継続を祝って――
かんぱーい
かんぱーい！
お持ち帰り！
きゃあああ!?
おっ！おばあちゃ～ん！いいのー!?

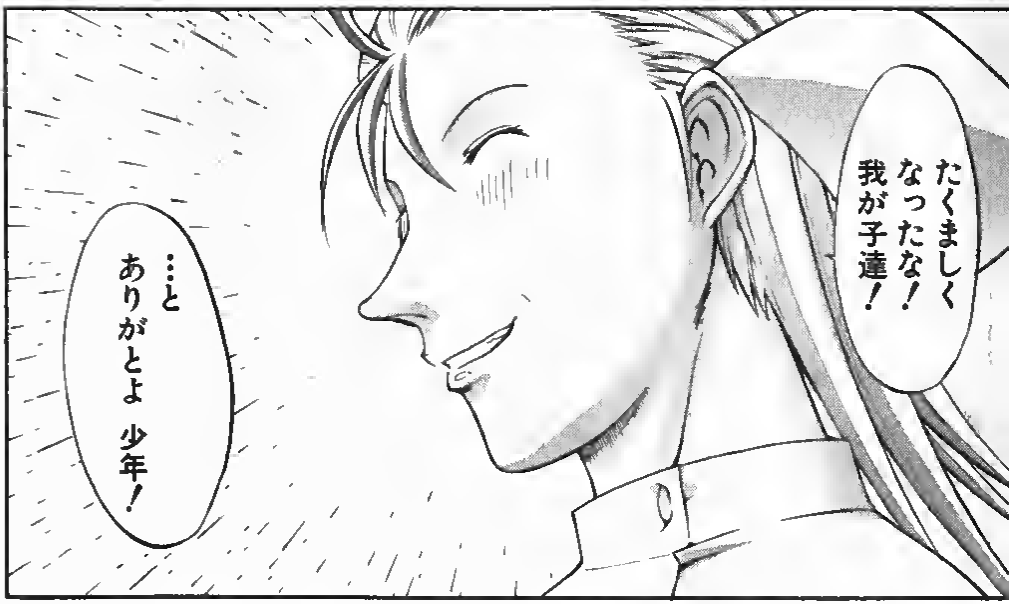
がっぽ
がっぽ
がっぽ

※未成年による飲酒は禁止されております！

のめ――
のめぇ――
あっ…朝子さぁ…ん
たっ 助けえ…っ
て…？
うっ!? うわああっ!!
ん――？
何だ 少年
そんなかぶりつきで
エロい奴だなぁ
ほら 子猫ちゃん
もっと飲んで…
んふぁ…
ありゃ
無いや
じゃ 後はそこの
童貞少年に
お願いして
飲ませてもらおか？
ぽ――
～～～～～

お願い……
イソギンチャク～
童貞には刺激強すぎたか
ゴルア
よーし まだまだ女だけでいくぞー！
子供達は寝たかい？
ふふ…っ
ああ もうグッスリだよ

しっかし よく子供だけで ラブホやったよねぇ…
そりゃ あたしが育てた 子供だからさ！
あっはは！ そりゃそうか！


たくましく なったな！ 我が子達！
…と ありがとよ 少年！

…というわけで 今から大人の時間 ……な？
うへへへ 夜は長いぜ——

[STAY. 4　おわり]

宇宙の女
さっちー
IRON MAIDEN
アイロンメイデン
第2000回
実は人気ブロガーなのさっちー!!
今夜もブログをさあ更新!
この前にラブホのホームページも更新!
今月のサービスタイムは
青汁をピッチャーで大盛
大サービス!
勢いにのってブログも打つべし打つべし!
更新ッ…ってあぁ!!
ブログの語尾にも改行タグ入れちゃたい
<STRONG>ありがち!!</STRONG>
さっちブログ
明日～♡ 2007
あちーぜちくしょー
というわけで♪

明・日・は・海

いってきまーす☆

ビキニの水着も買ったしてれてれ(赤)

ラブホいこ♥

達也君
達也君っ
ん……？
ふわあぁ…
ほら 海！
海が見えるよ！
うん……
きれいだね…
今年の夏休みは
いつもと違ったものに
なりそうです…

STAY.5「サンサン ムラムラ 夏の海」
Kinohitoshi Presents
ラブホムラムラ♡

期末テストも終業式も終わって夏休み！

休みの朝はラジオ体操から始まります…

サン ハイ！

かんべんしてくれよう…

ところで お前達！海に行きたくないか？

え…何 急に…おばあちゃんがそんな話するなんてめずらしいね…

それとも休み中ずっとフロントで仕事するか？

わーい 海だ

姉

妹

海かあ…何年ぶりかなぁ…沙織…？

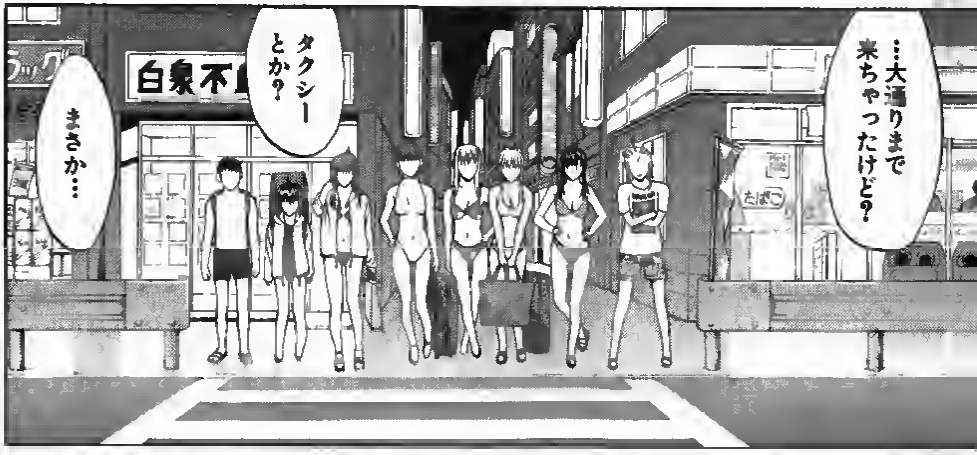
くう

よし じゃあ今晩にでも出発するぞ！少年にも声かけておけよ！

くう

…その夜…
こんばんはー
連也君ー？
入って入ってー
お スイカか
ごめんねー
急にこんな
事になっちゃって
え!? えっとぉ…
おじゃましま…
す？
…何で みんな
もう水着なの？
おばあちゃんが
着ろって…
どうせ車で行く
んだろ？ じゃあ
水着で問題ないな
まぁな
こんばんわー
うほっ
ナース軍団まで
よーし お前らも
水着になれー！
スケベ
その外
出てます…

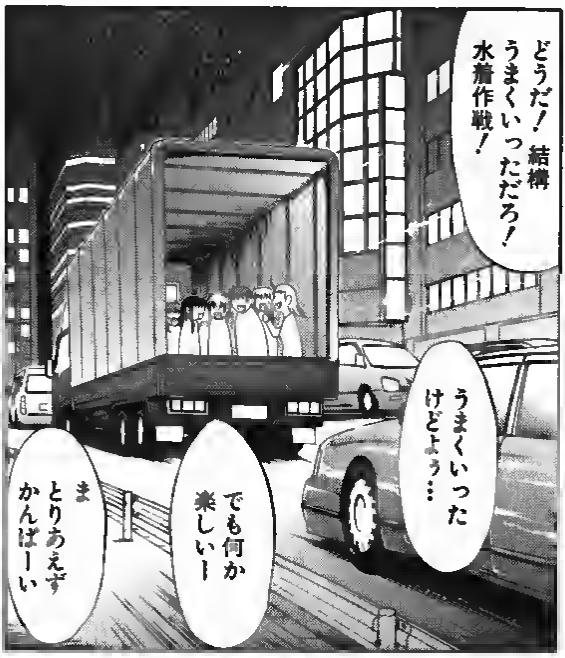
で 車は？
おう こっちだ
ラブホ街を水着って…
やっぱすごいなぁ…
それにしても沙織ちゃんの荷物大きいね…
中身は何？
秘密
あれ おばあちゃん
レンタカー屋さんは
こっちだよ？
いいの！ こっちで

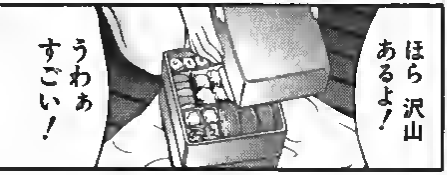

…大通りまで
来ちゃったけど？
タクシー
とか？
まさか…

こっからが重要だ
少年 このプラカードを
持て
え？ プラカード？
そして残りの女達は
腕を肩から水平方向に
目一杯伸ばし…
ちょ…ばあちゃん…
…これって…ひょっとして…

指はこう！
ヒッチハイクかよ！

こ…この調子で大丈夫なのかなぁ…
達也君 私達もお弁当食べない？


どうだ！結構うまくいっただろ！水着作戦！
うまくいったけどよう…
でも何か楽しいー
まとりあえずかんぱーい


ほら 沢山あるよ！
うわぁすごい！

うん おいしい！
ん ほんとおいしい！

これ全部 沙織が作ったんだよね？
…ん
へーっ

おいしいよ沙織ちゃん
だまって食え

…そして真夜中
…だからさぁ…
ひっく
ひっく
まどろっこしんだよ！
あぁ？
何が？
可哀そうな少年だよ！
ここはひとつ俺らが協力して こいつらを正しいアベック（死語）にしてやらにゃ！
な？
おい…まだこのくだりやるのかよ…
あ
あ
あ
たぷたぷ
たぷたぷ
そ そうですねー
乳揉みながら言われてもな…
付き合ってるくせに全然 進展してないじゃん！
てか こんな女だらけの状況でとっとと寝るか少年!?
おかしい！絶対おかしいって…
ほっときゃそのうちうまいことやるんじゃないのか？
ありえねぇ！特に この少年は！
うふふ…そうですねー

この海というおいしいシチュエーション！
これを逃す手はない！
うちらが少年をムラムラさせまくった後に可織と2人っきりにすればチューくらいするんじゃねぇ？
よーし ナースが多いから「ムラムラ医院」作戦開院だー!!
やれやれ…好きにしろ
わー面白そう！
くくく…
え？何ですか？
で 名前…なんだっけ…
乳揉みまくってそれかい！
え…
未樹です
弥生でーす
覚えてたらほめて…
そもそも覚える気ないだろ お前

うわぁ…
ひゃっほー
まだ入るなよー
ほれ！変わら！
すご…外国みたい…
ビーチレストランも
近くにあるし
人も少ないし…

出不精のばあちゃんが
よくこんなとこ
知ってたね！
すごいじゃん
あぁ 友達が
このそばに
いてな…
よーし うちらも
楽しもうかー
はーい

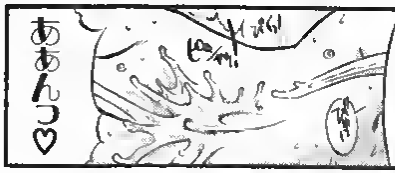
遠也くーん
ちょっと待ってて
パラソル立てちゃうから…
どどどどど
な…なんなんですかあぁ～
ね 泳ぎに行かない？
あー 悪い悪い
ちょっと少年うちらに貸しといてくれ
ぎゅう～
え…う…うん…
まあまあ！
いい思いさしてやるからさ！
あぅん！
ナースさーん
急患でーす！
えーっ!?
わ 悪いとこはないですよー！
わっ
え……？

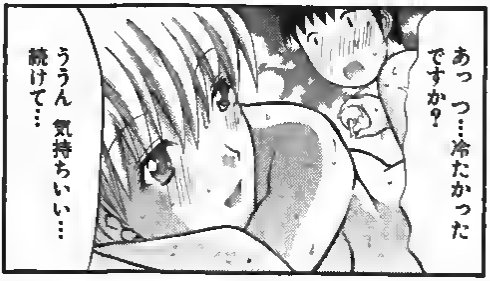
はーい ムラムラ医院へようこそ♡
はい 始まりました！
少年をムラムラさせる
『ムラムラ医院！』
司会は わたくし
美人アナ朝子と――…
ま どうでもいいけど
私の名前は冴子です
よろしくー
お 早速 診察が
始まりましたよ！
は…はじめの
ムラムラ…の
どうですか
先生!?
ん～ ムラムラが
不足してますねー
それは大変！
はい これを持って！
サ サンオイル…？
あの…これは一体
どういう…
ぱさ
う・ふ・ふ…
ムラムラ
ムラムラ
た・つ・や・く・ん♡
ムラムラ～

サンオイル
塗ってえ～～ん♡
きた――!!
ムラムラといえば
サンオイル!
ちょっと安直じゃね?
うっ…!?
うわあああっ!?

女同士で塗れば
いいじゃないですか～!!
落ち着いて
達也君

お願い! 私達 達也君に
幸せになって欲しいの!
協力して♡
ぼ 僕は十分
幸せですよう～


じゃ じゃあ
ちょっとだけ
ですよ…
あぁんっ♡


あっ つ…冷たかった
ですか?
ううん 気持ちいい…
続けて…

あ……
はぁ
あっ
きゃっ…
おおっと少年
反則スレスレだー
あっ
ん♡
あっ
あぁっ
はっ…んんっ
んん…♡
あっ
あ…っ
どうですか
冴子先生
少年は
ムラムラ
してますか？
はい 終わりました！
では次の方！
ああん まだ
終わってないよぅ
今の喘ぎ声で
チンピク
したと思うよ
でも もう
一押しかなぁ
だ・め・だ・ソ♡
……ッ!!
はぁ!?
えっ…で…でも…
ほら…前も塗らなきゃ…
コロン
そ そこは ご自分で！
うみみ だーめ♡
さすがですね
ナース！
だな！

とても正面からは無理なので背中からでいいですかぁ？
うふっ それでいいわよ
バックから責めるとはあなどれないエロい奴だな
じ…じゃあ…い…いただきまーす…(?)
あンッ
ヌルッ
うふふ～っ召し上がれ…
こっ この吸い付く感触！重量感！理性がぁ…！
ムラムラ
理性があぁ～！
こ……このまま じゃ…
あ
このまま じゃあぁ～～
あ…
ゴソッ
!!
うふっ 達也君って結構立派なマグナムなんだぁ…
あ…あ…ああ～…

も…もうかんべん してくださぁ〜い！
内股走りで逃げようったってだめ——
したたた
そーれっ！
はっ！
ビクッ！
あぁ〜っ
うふふふ… 達也くぅ〜ん♡
お…おっぱいが…!!
たっ・や・くん♡
ボイン
たっ・や・くん♡
ボイン
たっ・や・くん♡
ボイン
おっぱいが 襲ってくるぅぅ…!!
お返しに私達も サンオイル 塗ってあげるね♡
いっ いえっ 結構ですっ
…っていうか サンオイルじゃなくて ローションなのではー!?
どろ〜り
どろ〜り
えへへ—— 正解——っ

も…もう許して下さいっ
ど どうにかなっちゃいますっ
ぬるぬる
はぁ
あっ
あっ
うふふ…
どうなっちゃうのかなぁ…？
ぬるん
ぬるん
あっ
あっ
はぁ
どうなるんですかねぇ冴子さん？
そりゃ お前 ぴゅっとなっ
はい♡
ぱぁ♡
わー 4Pだー♡
達也君 エッチー
やめて 下さい～！
うらやまシス…
手と胸と背中にローションぬるぬるオッパイこれはたまらんでしょう
はぁ
あっ
あぁん♡
はっ
知り合いのT先生もローションプレイが大好きでな…
あっ♡
あっ♡
ヌルン
ヌルン
ヌルン

おおっと『入っちゃう』発言に興奮したのかー!?
あっ
あっ
あっ

はーい
ムラムラ解禁
ムラムラ…
ムラ…ウッ！
……あれ？
あ…あの
これは…
どういう…
ムラムラしただろ？
は…はい…
ムラムラ～～…
良かったな！
治療完了～～
退院でーす
パチパチ
え…え…
えぇ…？…
これをどうしてくれるんですかー！

そのムラムラを可織にぶつけるんだ！いいな！
な…なんでそうなるんですか～！
西村財団
達也君 達也君っ
ん…っ
達也君 大丈夫？
あ…か…可織ちゃ…ん
う…うなされてたけど大丈夫？…達也君…
え…？た…達也く…ん？
うぉ
かっ 可織ちゃあ～ん！
きゃ…!?

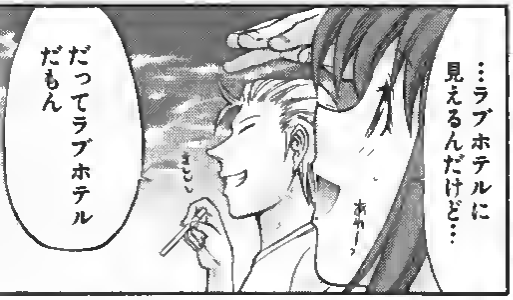
うえぇ～ん
やっぱり可織ちゃんが
一番だよ～～～
お
落ち着いて！
どうしたの？
落ち着いた。
状況把握中。
把握終了。
い…い…
勢いで
抱きつい
ちゃったけど…
ど…ど…
どうしよう…
ざざ――
ざざ――
むむっ！
何か動き
ありましたか？

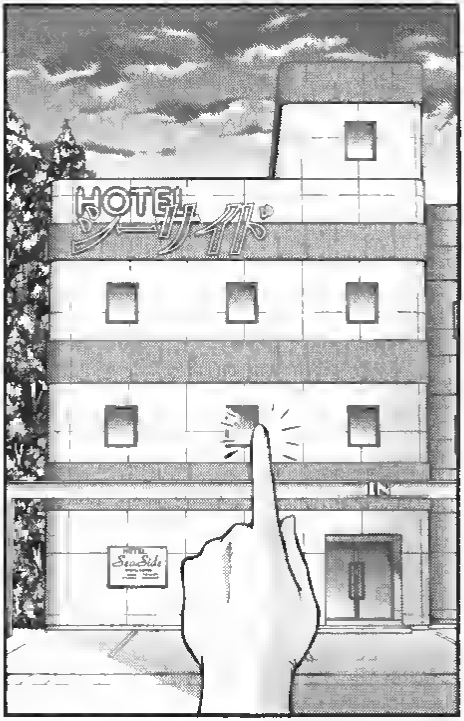
抱きついた！
すごい！ムラムラ医院大成功ですね！
いや まだこれからだ！
こら 少年！根性見せろ！

あ…あ…あさこさ…
いま いいとこなん…
さば
キャ
きゃあああああああ
んん〜？何だよ〜緑ちゃん…じゃなくて典子ちゃん…じゃなくて
あ 朝子さんの声!?
あ——…あれは…

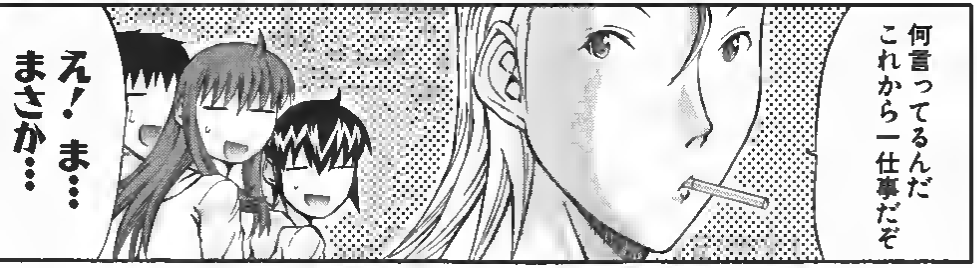
あ あれ沙織のサメ型浮き輪だ
ごめーん流されちゃった
ぷかぷか
あの大きい荷物はあれだったんだ…
見てないで助けろおー！
あ――楽しかったねー
何かすごくつかれた…
で 今日はどこに泊まるの？キャンプ？
まさか…もうちゃんと確保してある

もしかして あの旅館かなぁ？
ひょっとして あのリゾート☆ホテル？
違う違う こっちこっち！

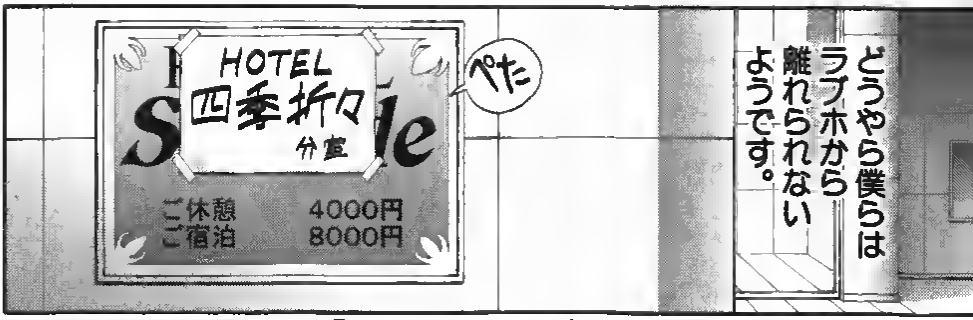

…ラブホテルに見えるんだけど…
だってラブホテルだもん


HOTEL シーサイド

知り合いがやってるラブホでな
海外に遊びに行ってる間 自由に使っていいって言うから来る気になったんだ！
ま…寝るくらいならどこでも一緒っちゃ一緒だからな…ゆっくりしようぜ…


何言ってるんだ これから一仕事だぞ
え！ま…まさか…

そ ここを営業して
少しでも稼ごうと思ってな！
あ…遊びに来たんじゃ
なかったの…？
HOTEL サイド
昼は海で遊んで
夜はホテルで稼ぐ！
一石二鳥だろ！
あ…おばあちゃ～ん…
へー でも何か
おもしろそうッ
IN


どうやら僕らは
ラブホから
離れられない
ようです。
HOTEL
四季折々
分室
ご休憩 4000円
ご宿泊 8000円
ぺた

［STAY. 5　おわり］

ラブホいこうよ♡
このラブホな…
出るらしいぞ…
こういう時出るっていったら「幽霊」だろうが！
何が？ゴキ？
えぇ…ゆ…幽霊…っ
出るのは今 ナースが掃除してる部屋…
へぇ…どんな幽霊なの？
若い女らしいぞ…
5号室…
10年位前…5号室で心中したカップルがいてな…
発見されてすぐ病院へかつぎ込まれたが…
男は助かったが女は亡くなってしまった…

しばらくして…その部屋に仲のいいカップルが入ると…死んだ女の幽霊が出るようになった…
どろどろ～
相当この世に未練を残して死んだらしく有名な霊能者のお札でようやく封じたらしい…
どろどろ～
後でテープで直しておこうよとりあえず次の部屋行こ
うん それにしても何だろうね あれ
ん？
あやっぱ――何か破いちゃったよ…
何だろ…汚い紙だね
今は5号室しか空いてませんが…
はい
はい…どこでも…

ラブホ
STAY.6 リゾートラブホでゆう!ゆう!ゆう!

5号室
やった！ついに今日で童貞卒業!!
あこがれのボボ吉岡先輩とラブホに入場出来るなんて!?
長かった…ッ 断られ続けた数年間…ッ!!
今日 僕は想いをとげる…ッ!!
CHERRY BOY
はっ!? そういえば友達がこんな事を言ってたっけ…
初めての時はフニャチンに気を付けろ…って!
フニャチンだってぇ!?
やめてくれえぇ～!!
まさかっ そんなことはないっ!
とりあえず落ち着こう!
いっふくするか!!
CHERRY BOY

えっと…灰皿…ッ
はいっ
CHERRY BOY
火ッ
はいっ
CHERRY BOY
ふう…!!
落ち着いた…!!
ガチャ
なぁにぃ?
ほんとうるさいわね
亀ノ形君って
……
そ…そうだ…
先輩はシャワーを
浴びてたんだった!!
じゃ…じゃあ…
灰皿を出したり
煙草に火を点けたのは
……ッ!?
ばあ
CHERRY BOY
きゃあああああ

5号室のお客様——どうなさいました!?
ひゃっほー面白そーっ
ナースさん 至急医務室へお願いします!
了解! まかせて!
それにしても何があったのかなぁ… 特に荒らされた様子はないし…
むっふっふ…アレじゃん? ばあちゃん言ってた奴…
ゆ…幽霊…ですか…?
じ…実際にはいい…いないよね…っ
幽霊はいいけど幽霊は怖いよ~
あはは…あんなの作り話でしょ?
そ そうですよねー

重量でてこーい
…なんて…
ばたっ
ばたっ
ばたっ
ねぇ君
呼んだ？
……
うっうわあああ!!
さっ 沙織ちゃーん おばあちゃーん!!
たぁすけてえぇ〜!!

何か着るものちょうだい！
は……？はいっ！
あ――あっつーい冷たいもの食べたいなー
ちん…
あ もしもし沙織ちゃん？5号室にカキ氷…
メロンね！
何で目そらすのよ
シ…シロップはメメロンで…
…いえ…お…おかまいなく…
MENU
もしかして…ここで心中された方…でしょうか…
あ 知ってるの？あたし幽子よろしくね
あ…た…達也です…よ よろしく…
カキ氷 ここ置いとくねー

あっ
さっ 沙織ちゃん
たっ 助け…
どぞ…
スプーン使うのだるい——
アーンしてアーン☆
逃げたいとか思ってる？
ターメ♡
呼んだのは君の方なんだから
ちゃんと私を成仏させる義務があると思わない？
ど…どうすれば成仏するんですかぁ～
ん——そうねー
処女のまま死んじゃったからなぁ…
Hすれば成仏するかも…
え…？
えぇ…？

ほらぁ…
イ・レ・て♡
うわあああ!?
ぱっ
コイコイ
Lん♡
言っとくけど あたし お札の中から
毎日 他人のセックス見てたから
処女でも要求水準高いよ?
じ 自信
ありませ~ん
ちなみに濡れ方も締め付けも
自由自在! 生身の女じゃ
こうはいかないよ!
なっ 生身が
いいですぅ~!!

生身ならいいのか？
じゃあこいつで…
あ朝子さーん！
のりうつられて
ますよー！
すう…
うっ!?
ぬっふっふ…
少年～…
セックスしよ！
ね！セックス!!
あ朝子さんの体使って
勝手なこと言わないで
下さい～幽子さ～ん!!
うわっ!?
うふふー
はぁ
はぁ
はぁ
追・い・つ・め・た♡
はぁ

だいじょぶ だいじょぶ
何をしようが宿主は
なーんにも覚えて
ないから☆
ずいずい
ずいずい
だ だからってこんなこと
してもいいってことには
ならないでしょー!?
筆降ろし…
まだなんだろ…っ
しょうがないな…
ほらぁ……
ん♡
む
捕まえたっ♡
……ッ
あぁっ!!
れい

だ…だめですってば
幽子さん…
他人の体でこんな…
ん……っ
こんな事は…
ジー——ッ
生身がいいって言ったのキミなんだからね
今さら野暮言わないの
ぬぎぬぎ
ほら…キミの全て…
受け止めてあ・け・る♡
ちょ…ちょっとどこに手伸ばしてるんですか！
ん——？
ちんこ——♡
ぐるぐる
や〜やめてくださァア〜い！
ゲッツ！
くにゅ♡
あぁ——っ
…ん？

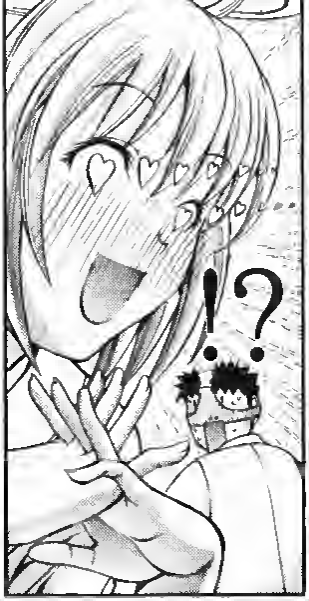
あれっ？
このっ
おいっ
起きろっ
こらぁっ！
分かった！年増だからでしょ！
こっちの女ならいけるんじゃん？
も…もうやめて
くださいよう～
幽子さぁ～ん！
男が好き…
とか？
緊張…
してるだけです
たぶん…
きっと…
ここまで
来たら…ッ
とことん
やるまで
……ッ!!
おッ 体が軽いっ
この体 私と歳が
近いせいかシンクロ率
高いわ――！
それっ
ジャーンプ！
金田
飛び！
……え？
うわぁっ!?

ニヤリ……
たつやくん♡
可織だよっ♡
Hしよっ♡
ちっ…違う…明らかに
可織ちゃんじゃないっ！
可織だってばー！
な…何してるんですか
ゆ…幽…子さ…ん
……
違う……
ほらぁ さっさと
おっ立てて―♡
うわあ～っ
ぬ ぬくもりがぁ
～～～～～！

異議してきたか？
ほらほら一緒に
遊こ♡
い 遊くのは勘弁
して下さぁ～～～い!!
…何をそんなに
無理してる…？
気持ちいいこと
しようってだけ
なんだから…
お前にとっても
悪い話じゃ
ないだろう？
それでも…!!
可織ちゃんの意思を
無視してそんなこと
できません！
呪っちゃうぞ!!
いいのか!?
え？ …の…
のろう…って…

そうだ！
お前の身に
何かこう…
いやーな気分に
なるように
呪いをかけて
やるぞ!!
何かこう…
って 一体…
何なんですか
かぁー!?
もう一度だけ
チャンスをやろう…
どうだ？ やるのか？
やらないのか？
…そうか…
えっと…やっぱり本人の…
意思は重要なんじゃ
ないかなー…
…みたいな？
そこまで言うなら
仕方ない…
生意気な奴め！
地獄に落ちろー
!!
うわあぁ～!!
たあすけて
えぇぇ～～!!

……
〜〜〜〜〜〜
……ふん
やーめたっと
ばた
〜〜〜……え？
我慢しようかと
思ったけど あたし
メンクイなのよねー
悪いけど
キミはパス
ぴ！
テレビでも
見よ
お父さん お母さん
この顔に生んでくれて
本当にありがとう…
はい！ オッパッピー♪
あはは——やっぱ
10年ぶりのテレビも
面白いじゃん
そろ〜
あ！
こ…このすきに
逃げなくちゃ…
やばっ!!
気付かれた!?



AQUOS
人気俳優
西郷ひろみ
新作ドラマを
SHAPEN

ねえ
ちょっと！
はっ…はいっ
何でしょう？

この俳優
どこに行けば
会えるの？
ど…どこって
言われても…
テレビ局なら
会えるのかも
しれませんけど
……

テレビ局って あんた達が来た
方向？ こっち？
あたし地元から出たこと
なくってさ
え…えっと…
あっちです…

本当にぃ～？
嘘ついたら呪って
やるからね～
ほ…本当
ですって
ばぁ～

あ・り・が・と♡
ちゅ♡
！
じゃーねー
また会おうよっ
気になる一言を残して幽子さんは…
真夏の海の彼方へ飛び去ったのでした…

…行っちゃった…
助かった…のか？
キス…された…
で…でも幽霊だからなぁ……
う…ん？
ん……
あれ…私どうしたんだろ…
う～ん……なぁにぃ～？
可織ちゃん！朝子さん！
え？…た…遼也く…ん…？

でも良かった…可織ちゃんも朝子さんも目が醒めて…
ぱんっ
ぐずっ
良かった…本当に良かった…
!?
あ…頭に被ってるの…わ…わたしの…
なんで あたしが裸なのか…答えろ少年～…
おっ ついにやったのか!?
スケベ
ぼ…僕じゃない!! 僕がやったんじゃありませ～ん!!
ぼくじゃないよ～

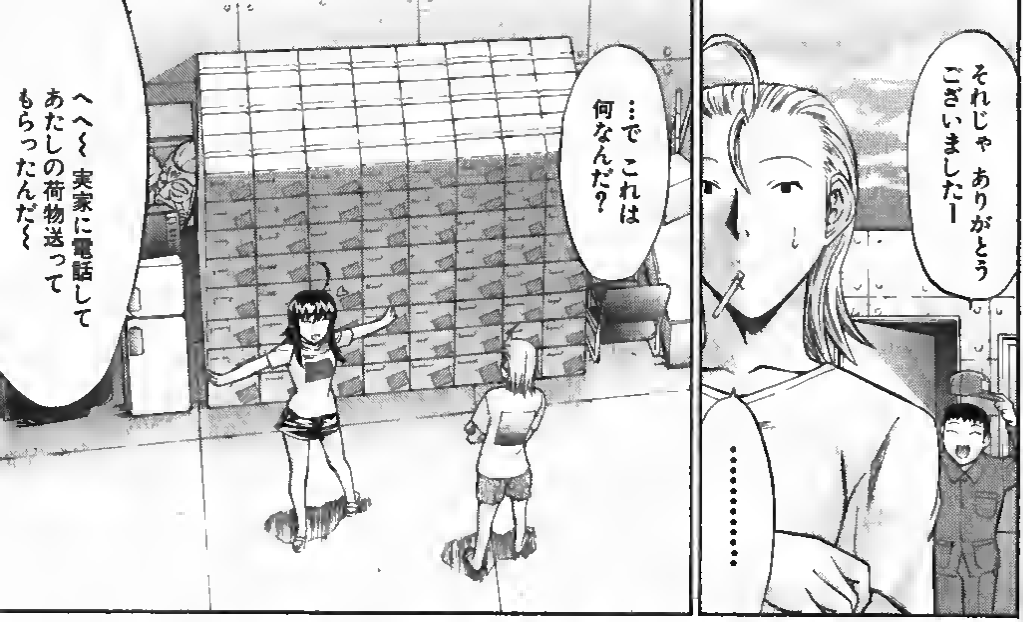
可織ちゃんのラブホに帰って来た今でも…
お寿司おまたせしましたー
どうぞごゆっくりー
あの不思議な体験を思い出します…
あれから幽子さんはどうしたのかな…
ポーーーン
いらっしゃいませ…
ガバ
あ お客さんだ…
ゴゴッ
学生さんかなぁ…
ボンッ
え…っ？

ゆ…ゆ…
ゆう…
幽子さ…ん？
久しぶりに会った幽子さんは
とても元気(？)そうで…
都会生活をエンジョイ
してるようでした…
今のお客さんが
預けていったこれ
何だろ？
？
蛍光灯？
幽子さんの
天使(？)の輪
だあぁぁ～～～…

［STAY. 6　おわり］

おい こら 朝子ー!!
何か知らんが引越し屋が来てるぞー
おい こら朝子……げっ!?
すっかり魔窟と化している!?
ラブホ リニューアル♡
ちっとは掃除しろ! この居候!!
うわああ~!? な 何だあぁ!?

ラブホいこよ♡
Kinchutushi Presents
STAY.7　秋はほんのりしんみりと


それじゃ ありがとうございましたー
……
…で これは何なんだ？
へへ～ 実家に電話してあたしの荷物送ってもらったんだ～

どうせこっちに住むんだからさ！この方がいいでしょ!?
…ていうか…勝手にお前が住み着いてる訳だが…

ま みんなお前になついてるし
別に追い出すつもりはないが……

あたしはむしろ朝子を梱包して実家に送り返してやりたい気分…
そ そんなこと言わないでさぁ～ばあちゃ～ん

そのかわり今週中にあの部屋とこの荷物を何とかしろ！いいな！
いっ…いえっさー！

そして週末…
朝子お姉ちゃん
秋物の服はどこに
持っていけばいいの？
悪いねー 結局
全員巻き込んじゃって
あ 部屋のタンスの
上の段に入れといて！
…朝子さんに
逆らえる人は
いませんから…
でも朝子さんの
お母さんって
厳しい人です
よね？
帰って来いとか
言われません？
言う言う！
当然でしょ!?
でもあたしってば
このラブホに欠かせない
人材じゃん？
じ…人材…？
…ってことで口裏合わせてね！
かーちゃんの小言はあたしが
何とかするからさ！
了解――☆

ところで あそこの怪しい博物館系の品々は一体…？

あー あれ？昔付き合った男共のプレゼント

あたしの魅力の虜になった男達が 断っても断ってもどんどん贈り物をくれるわけなのよ…

そのへんは あまり突っ込まない方がいいですか

これは このまま取っておきます？

処分したいんだけどねー 呪われそうじゃん？

わー でもなつかしい物ばっかり！

子供の頃乗ってた一輪車にお気に入りの漫画本！

あはは！ やっぱこの漫画ツボー！ 少年 どんどん発掘してー

…ていうか朝子さんも作業してくださいよっ…

キコキコ

まったくもお…

あ…これは…

なになにっ 面白い物見つかった!?

アルバムが…
ALBUM
memory
うっわー それ
無くしたと
思ってたのに！
可織ー 沙織ー
すんごいの発見ー！
ご休憩しよー！
ヤキっ
そ、そうかしら…
休んでる…
まーまー
うわー
本当に朝子さん
だぁー
この頃はかわいかった
んですねー！
誉めてんのか？
それ…
おばさんも
若ーい！
見ろよ これ
ばあちゃんだぞ
わー
ほんと？
COFFEE
あこれ小学校に
入った時のだ
ふてくされて
ませんか？
式
あたし幼稚園が好きだったからさぁ
小学校に上がるの嫌だったんだよねぇ

1-A
このへんは中学生の頃だね——
男性の好みに方向性があるようなないような…
妻はメガネ属性がないってことだね！
気に入った男は必ずモノにしてきたからねー

Vサインってクセ？
へ？あれ？あれれれ!?ほんとだ！
え？無意識？
や！誰にでもクセってあるって！あたしばっかじゃ恥ずかしいから可織と沙織のアルバムも見せてよ！
あたし達のアルバム？

そういえば
あったっけ？
えー 無いわけないよ
ばあちゃん昔は写真とか
大好きでよく撮ってた
もんだし…
あ…そ…
そ…そっか…
はーい ご休憩
終了――！
ぱたん
ぴよーん
朝子さん…
ばんつ…
白地に黄色の横ストライプ
ぶっ！
ほらほら いつまでも
休んでると終わらないよ！
きりきり作業する！
一番休んでるのは
朝子さんです…
終わったら駅前の
高いケーキおごって
やるからさ！
え――
ほんとーっ
一番高いのでいいの？
ず…っ
い…いいよ…

朝子さーん
これはどこに？
あーん
そこそこーっ
朝子お姉ちゃん
これはー？
いやーん
そこじゃなくて
もっと下ぁーん♡
…変な声
出さないで下さい…
やったー
あの魔窟が
ついに
素敵な部屋に！
あ…わ…った…
や…やっ…と…っ
も…いや…

スイーツは
女の子優先！
あんたは
ぞうきんがけ！
!?
え…ま…まだ
やるんですかぁ…

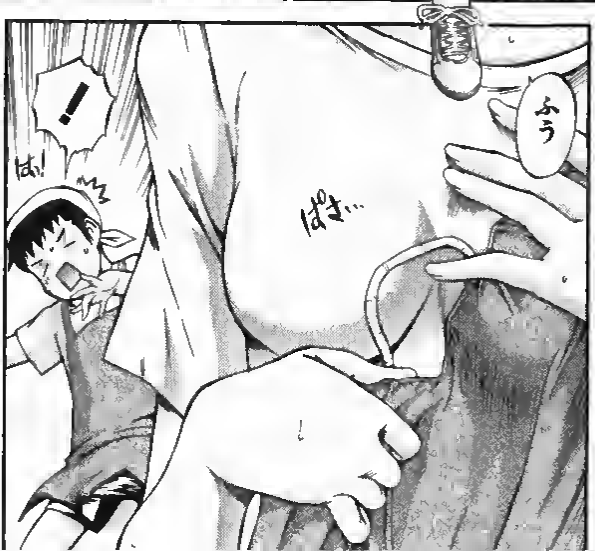
はい これ あたしの
なけなしの
好きなケーキ
買って来て！
ひゃっほー
あ…僕が
行って来ますよ

ほらほら！
早く行かないと お店
閉まっちゃうよ！
あ！
やばーい！

HOTEL
シャワー浴びて着替えしてたら間に合うかな?
いってらっしゃーい
一緒にシャワーすれば何とか…

少年ちょっといいか?
あはーい

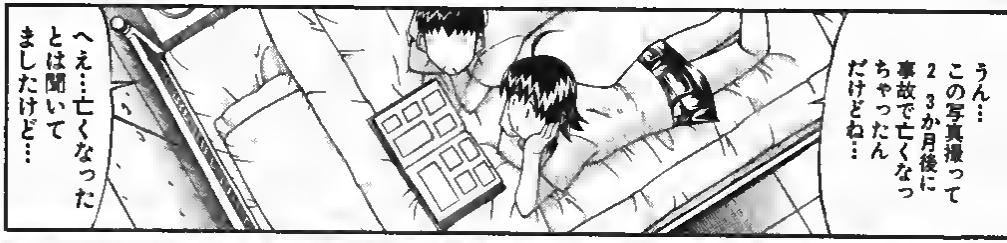
じゃあぞうきんを……
いやぞうきんはもういいから


ふう
ぱさ…
!
は!

ま まさか変なことしようってんじゃないでしょうね!?
少年を食うほど飢えてないよ あたしは!

ここ座って！
ばか言ってないでここ！
は…はあ…？
え――っと…あこれこれ
ほらこれ
ALBUM
ぱふっ
あ…さっきのアルバムですね
これが何か？
うん…少年には見せておこうと思ってさ…
さっき見てたページをめくったとこ…これ…
あ…この写真可織ちゃん…？

これ…ここを建てた時に撮った写真なんだけど…
ほら 可織で…
これが
抱かれてるのが 沙織…
あじゃあ この人達が 可織ちゃん沙織ちゃんの両親？
子43歳 沙織1歳 可織1歳 朝子17歳


うん…
この写真撮って2 3か月後に事故で亡くなっちゃったんだけどね…
へえ…亡くなったとは聞いてましたけど…

さっきは可織ちゃんと沙織ちゃんにこれを見せないために？
うん…
可織と沙織 アルバム無いって言ってたじゃん…
それってきっとばあちゃんが写真全部処分しちゃったからだと思うんだよ…

ばあちゃん自身が
写真見るのが辛かった
のか…それとも
可織や沙織に
気を使ったのか…
それは分からない
でも ばあちゃんが写真
見せたくないなら
あたしはその気持ちを
尊重しなきゃって…
ごろん
……
はい…
誰にでもこんなこと
言う訳じゃないよ
少年が可織の彼氏だって
認めてるから…
だから少年には
知っといて欲しいと
思ってさ…
…で 何故そんな
大切な事を僕に?
ん? あぁ…
よしっ
話は以上!
悪かったな
付き合わせて
いぃえいえっ
大切なお話
ありがとう
ございましたっ

このアルバムは隠しておかないといけないな…
ばあちゃんに見付かったら処分されちゃうよ…
うーん…でもせっかくに思い出なのに残念ですね…
うわあぁっ!?
ひいいいんっ!?
掃除が終ったかと思って来てみれば何だい…湿っぽい話してるじゃないか
ばっ ばっ ばっ
ばあちゃん!
いっ いっ いっ
いつから そこにいい!?
全く…朝子って奴は子供の頃から両親よりあたしにべったりだったからねぇ…
そんな知ったような口をききやがるけど…

あたしが辛かったのか
可織と沙織に
気を使ったのか？
分かるかよ
そんなの…
ただ…そう…
そうしなきゃ
どうしようもなかったんだよ…
あたしの気持ちを
知ってか知らずか…
あの子達は写真とか
アルバムについては一言も
言った事がないね…
気を使わせてたのかねぇ
悪いばあちゃんだよ
そんな…
写真もネガも
もう無いもんだと
思ってたが
まさか朝子の
アルバムに
入ってたとはね…
ヤベ…

ちょっと…
貸してみろ～
うわあ～ ぼあちゃんが
怪獣化しちゃったよ～
…って言かしたって
だめっ！
これはあたしの
もんなのっ！
ば！
可憐や沙織のためにも
この写真は守って
やらなきゃ…
いーしやーきいもー おいもー
ぐぅ～
きゅるる～…
いただき
ます
ああっ!?
こんな大事な時に
食欲に負けるとは
朝子一世一代の不覚だよー
ぬーん
一世一代っていうか
日常茶飯っていうか…

…別にお前のものを処分しやしないよ
…え？
あれからもう8年だ…
事故の穴は あの子らがしっかり埋めてくれたよ
だから もう大丈夫だろう
その確認のためにも見ておかないとな
ね ばあちゃん…
本当に悲しい時って泣けないって言うじゃん…
ばあちゃん 葬式の時も全然泣いてなかった…
でも…今ならきっと…

ん？
ゴレ
掃除したばっかりだから
ホコリが舞ってますねー
目に入って涙が…
あー 少年も？
あたしもさっきから
涙が出るんだよね
いいんだよ！
泣きたい時は
泣けばさ！
あたしは思いっきり
泣くよ！
ばたたっ
ばたたっ
ばたたたっ

ALBUM
ほらよ
うい

あおばあちゃんもこっちにいたんだー
あー ほらほら帰ってきたよー

大事に取っといてくれよ
了解了解 いつでも見に来ていいよ
あたしの家 こんなに素敵になったしさ!
お前の家…ていうかだからお前は居候だって…

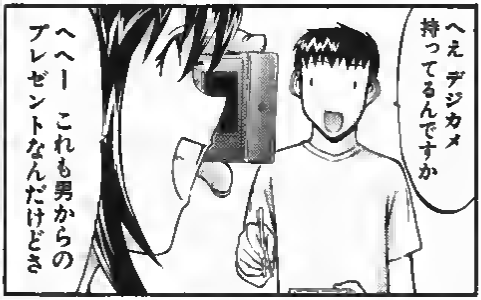
この小屋大事に使わないと本当に追い出すかんな…
うへへー 努力しますー
ただいまー

おばあちゃんの分も
ケーキあるよー
おー——
さんきゅ
あ おばあちゃんも
朝子さんのアルバム
見てたんだ
あぁ…
こいつも昔は
かわいかったんだなー
…ってな！
ま 今は美人だけどね
冗談はさておき
今晩は花火大会もあるし
屋上で晩飯するかー
さんせ——い
お おいおい
何が冗談だって？

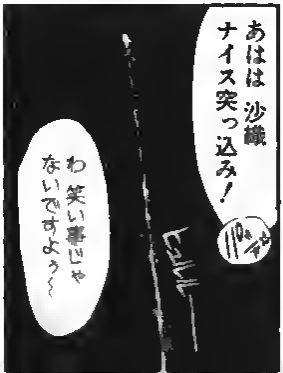
うはー
肉なんて
久しぶりー
朝子さーん
ケーキもあるのに
そんなに食べたら…
大丈夫 大丈夫
別腹だから

はい 沙織
あーん
あーん

デジカメ？ ふうん
そんなに小さいのか？
今ならもっと
小さいの出てるけどね


へえ デジカメ
持ってるんですか
へへー これも男からの
プレゼントなんだけどさ

あーん
あちいいっ!?


あはは 沙織
ナイス突っ込み！
わ 笑い事じゃ
ないですよう～

わあ…
あー…何かもう
夏が行っちゃうって感じ…
…だな…
シャッターチャーンス☆
パシャッ
きゃー
はいっ もっとセクシーにー
むりーっ
撮る？
ん？…あぁ…

おばあちゃんの心のつかえがちょうびり軽くなった…

そんな風に僕は感じました…

ほらほら
みんないい顔してー
はい
チーズ！
みんなでつむぐ
大切な記念写真……
…このへん
人みたいなの
写ってない？
いやあ…
レンズに付いてた
ゴミなんかじゃない？
あはは～
ゆ…
幽子さぁ～くん…
心霊写真に
なってしまいました…

[STAY. 7　おわり]

ただいま――
お父さんもお母さんも町内会の旅行に行っちゃった…
…って誰もいないか…
11月
お姉ちゃんの部屋
入らないでね
また おっきくなったみたい…
今夜は弟と2人きりかぁ……
牛乳飲みすぎかなぁ…
べ 別にドキドキするようなことじゃないんだけど……
愛情表現Ⅱ
弟も最近 体格が立派になってきて…
ん…
あ…
すごい
止まんな
子供っぽかったのに男らしくなってきて…

姉弟だけど…
ほら…その…
物理的には…
出来る…訳だ…し
腕力で迫られたら…
拒めない…か…も…
あ…
眠ってる間に寝室に忍び込まれて…
おもちゃの手錠で拘束されちゃったり…
えっ!? 何これ!?
カチャ!
いっ
いやぁっ!
ごめん…お姉ちゃん…
僕 もう我慢
出来ないよ…

僕はずっと
お姉ちゃんを…
ずるん!!
お姉ちゃんだけを
見ていたよ…
この2人きりの
チャンス…
僕はお姉ちゃんを
モノにするよ…
だっ…だめよ…っ!!
私達
姉弟なのよっ!!
だから何だって
言うんだ!!
ンンッ
僕の好きな人が偶然
お姉ちゃんだった
ンッ
それだけの
ことじゃ
ないか
ンンッ
他の奴になんか
渡すもんか
あッ
だ…だめぇン
僕のこれで
お姉ちゃんを
虜にするんだ!!
ああッ

も…ちょっと下…？
あっ…ここ…だぁ…
んんっ!!
お姉ちゃん…
いくよ…
シ
ン
あ…
あ
はぁ
やっ…いやぁっ
直に舐めちゃ…あっ
ペロペロ
チュッ
あッ!!
汚…い…よ…う
はぁ
だめ…そ…こ…
あッ
あっ…あっ…
そ…こ…
あぁんっ!!
だ…め…あッあッ
あぁ——んっ!!

ぎゅ!!
うぅンッ!!
あッ
こんな…こんな関係になっちゃったらぁ…
す…ご…
お姉ちゃんの…アソコ…
はぁ
やっ…あぁー!!
なっちゃったらぁ…!!
ぴったり…だぁ…
イ……
イク…
あッ
イッちゃう…ッ
あッ
あうッ
あぁーッ

はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はぁ
くぅ…ん…
やば…本気で…
はぁ
本気でイッちゃったよおぉ〜…
ふぅう〜んんっ
はぁん…
はぁ
あたしって弟属性あるのかなぁ…
うわ…こんな…
こんなに感じちゃうなんて…

弟と…
エッチ……
あは…
実の弟と…
な…何…お姉ちゃん…
ん？
僕の顔
じっと見て…
エッチかあ…
今日はたかしと
2人きりだね
う…
うん…
…で？
寂しいから
一緒に寝ない？
ぱう

じゃん♪
たかしの部屋
コンコン
は…はぁいっ
おまたせー
お…おまっ…おまっ
さて 何が起きるか
きゃあぁ
し――っ
お楽しみに♪
♡
[愛情表現II　おわり]

あとがき

はじめまして、
鬼ノ仁と申します。
エロばかし描いていた私が、
アニマル系に参入したのは
A田さんという編集さんに
拾われたからでした。
それからA田さんの下、
読みきりばかり１年ほど
描きまして、その中から
「これが一番いい」という
ことで、このラブホ漫画が
スタートしました。
・・・が、そのA田さんは
連載２回目で編集部内の抗争で
敗北したのかシベリアに飛ばされ、
その後K野さんという編集さんが
引継ぎ今に至ります。
長期の連載は初めてなので、
とりあえず全て手探りで進めてる
状態ですが、３回目の朝子が
出てきたあたりでようやく
落ち着いてきたかな、という
感じです。今は９回目の仕上げの
真最中・・・ま、とりあえず
単行本１冊で終わらずに済んだのは
良かったと思います。
これからどうなるやら
分かりませんが、地味に頑張って
いこうと思います。
よろしくお願いします～。

鬼ノ仁

●初出一覧

PROLOGUE……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2006年no.11)
STAY.1 ラブホとブーケと雪女……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.3)
STAY.2 みんなでお菓子でホワイトデー……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.4)
STAY.3 ねえ/ちゃんとしないと/新生活/……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.5)
STAY.4 退院・引退・最終回!?……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.6)
STAY.5 サンサン ムラムラ 夏の海……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.8)
STAY.6 リゾートラブホでゆう/ゆう/ゆう/……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.9)
STAY.7 秋はほんのりしんみりと……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.10)
愛情表現II……●ヤングアニマル増刊"嵐"(2007年no.1)

JETS COMICS 537

ラブホいこうよ♡①

2007年12月25日第1刷発行

著　者　鬼ノ仁

©Kinohitoshi 2007

発行人　角南 攻
発行所　株式会社白泉社　〒101-0063　東京都千代田区神田淡路町2-2-2
電話［編集］03-3526-8055
［販売］03-3526-8010
［業務］03-3526-8020
印刷所　中央精版印刷株式会社
装丁者　fabric engine

●造本には十分注意しておりますが、落丁・乱丁(本のページの抜け落ちや順序の間違い)の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して「業務課」あてにお送り下さい。送料小社負担にてお取り替えいたします。ただし、新古書店で購入されたものについてはお取り替え出来ません。
●本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、上演、放送などをすることは、著作権法上での例外を除いて禁じられています。

ISBN978-4-592-14491-5

Printed in Japan HAKUSENSHA　白泉社ホームページ　http://www.hakusensha.co.jp

ISBN978-4-592-14491-5
c9979 ¥552E
定価 本体552円+税
雑誌44325-37
白泉社

産まれてこのかた彼女ナシ右手が恋人の連也。そんな彼にもついに本当の恋人が！
童貞卒業を期待する連也。しかし、カワイイ彼女・可南にはある大きなヒミツが……!?
ラブホが舞台のラブコメマンガをちょっぴり(?)エッチにお贈りします♥

ヤングアニマル ANIMAL
毎月第2・第4❁毎日発売
ヤングアニマル嵐